

平成 30 年度
調布市介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

報告書

平成 31（2019）年 1 月
調布市

目 次

第1章 調査概要	3
第2章 調査結果	9
問1 あなたについて	10
問2 あなたのご家族や生活状況について	12
問3 からだを動かすことについて	15
問4 食べることについて	21
問5 毎日の生活について	26
問6 地域での活動について	34
問7 たすけあいについて	36
問8 健康について	39
問9 その他, 福祉施策について	43
資 料 編	53

第1章

調査概要と回答者の属性

第1章 調査概要

1. 調査の目的

要介護状態になる前の高齢者について、要介護状態になるリスクの発生状況、各種リスクに影響を与える日常生活の状況を把握し、地域の抱える課題を特定し、高齢者総合計画の策定、進捗管理、事業評価のための基礎資料とすることを目的とする。

2. 調査の方法

調査票作成	国が示した必須項目（33 設問）をもとに、「平成 30 年度調布市介護予防・日常生活圏域ニーズ調査票」を作成。
調査対象者	平成 30 年 10 月 1 日時点、市内在住で 65 歳以上の要介護認定を受けていない方から 1,600 人を無作為抽出。
調査方法	配布・回収は、郵送により実施。
調査期間	平成 30 年 11 月 15 日～平成 30 年 11 月 29 日

3. 回収状況

発送数（件）	回収数（件）	回収率（％）	有効票（件）	有効回収率（％）
1,600	1,161	72.6	1,152	72.0

4. 報告書の見方

- 集計表やグラフの％表示は小数第2位を四捨五入しているため、合計が 100％にならない場合がある。
- 複数回答の設問では、回答比率の合計が 100％を超える場合がある。
- 構成比（％）の比較における差は、原則として「…ポイント」と表現している。
- 調査結果の考察文中にある二重括弧（『・・・』）は2つの選択肢を合わせたことを表す。
（例：「とても不安である」＋「やや不安である」→『不安である』）
- 設問において、年代、地域など調査対象者の基本属性を中心としたクロス集計結果の図・表については、基本属性等に「無回答」があるため、全体の示す数値とは一致しない。

5. 調査項目

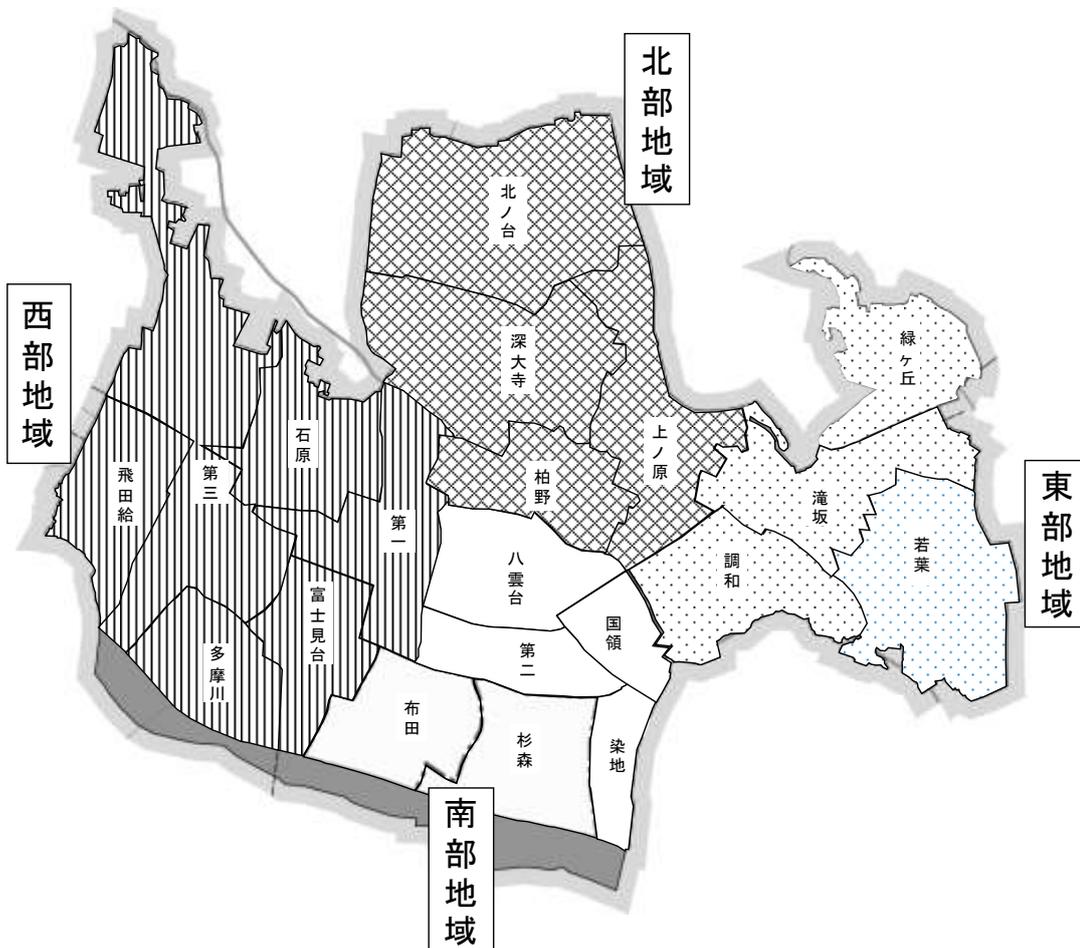
調査内容は国の「調査票案（必須項目＋オプション項目）」を基本としている。調布市独自設問に「○」がある質問は調布市の独自の質問である。

大項目	質問区分	調査票内 問番号	国の項目		調布市 独自 設問
			基本 項目	オプション 項目	
表紙	記入日	◆	○		
	記入者	◆	○		
問1 あなたに ついて	年齢	問1(1)			○
	性別	問1(2)			○
	居住地	問1(3)			○
	現在の要介護度	問1(4)			○
問2 あなた のご家族 や生活 状況 について	家族構成	問2(1)	○		
	日中1人になることがあるか	問2(1)-①			○
	介護・介助の必要の有無	問2(2)	○		
	現在の暮らしの経済的状況	問2(3)	○		
問3 からだを 動かすこと について	現在の住まいの形態	問2(4)		○	
	階段を手すりや壁をつたわずに昇れるか	問3(1)	○		
	椅子から立ち上げられるか	問3(2)	○		
	15分位間続けて歩いているか	問3(3)	○		
	過去1年間の転倒の経験	問3(4)	○		
	転倒に対する不安	問3(5)	○		
	外出の状況	問3(6)	○		
	外出の回数が減っているか	問3(7)	○		
	外出を控えているか	問3(8)		○	
外出を控えている理由	問3(8)①		○		
問4 食べる こと について	外出する際の移動手段	問3(9)		○	
	身長・体重	問4(1)	○		
	固いものが食べにくくなったか	問4(2)	○		
	お茶や汁物でむせることがあるか	問4(3)		○	
	口の渇きが気になるか	問4(4)		○	
	歯磨きを毎日しているか	問4(5)		○	
	歯の数と入れ歯の利用状況	問4(6)	○		
	噛み合わせは良いか	問4(6)①		○	
	入れ歯の手入れをしているか	問4(6)②		○	
6か月間で2～3kg以上の体重減少があるか	問4(7)		○		
問5 毎日の生活 について	誰かと食事をともしる機会があるか	問4(8)	○		
	物忘れが多いと感じるか	問5(1)	○		
	周りから物忘れがあると言われるか	問5(2)			○
	自分で電話をかけることができるか	問5(3)		○	
	日付がわからない時があるか	問5(4)		○	
	バスや電車を使って1人で外出できるか	問5(5)	○		
	自分で食品・日用品の買物をしているか	問5(6)	○		
	自分で食事の用意をしているか	問5(7)	○		
	自分で請求書の支払いをしているか	問5(8)	○		
	自分で預貯金の出し入れをしているか	問5(9)	○		
	友人の家を訪ねているか	問5(10)		○	
家族や友人の相談にのっているか	問5(11)		○		

大項目	質問区分	調査票内 問番号	国の項目		調布市 独自 設問
			基本 項目	オプション 項目	
問5 毎日の生活に ついて(続き)	趣味があるか	問5(12)		○	
	生きがいがあるか	問5(13)		○	
	どのように生きがいを見つけたか	問5(13)①			○
問6 地域での活動 について	グループ、クラブ、会にどのくらいの頻度で参加しているか ①ボランティアのグループ ②スポーツ関係のグループやクラブ ③趣味関係のグループ ④学習・教養サークル ⑤老人クラブ ⑥町内会・自治会 ⑦収入のある仕事	問6(1)	○ ①～④	○ ⑤～⑦	
	地域づくりの活動に参加者として参加してみたいか	問6(2)	○		
	地域づくりの活動に企画・運営として参加してみたいか	問6(3)	○		
問7 たすけあい について	心配事や愚痴を聞いてくれる人	問7(1)	○		
	心配事や愚痴を聞いてあげる人	問7(2)	○		
	看病や世話をしてくれる人	問7(3)	○		
	看病や世話をしてくれる人	問7(4)	○		
	家族や友人・知人以外で相談する相手	問7(5)		○	
問8 健康に ついて	自身の健康状態	問8(1)	○		
	現在どの程度幸せか	問8(2)	○		
	この1か月、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったか	問8(3)	○		
	この1か月、物事に対して興味がわかない、心から楽しめないことがあったか	問8(4)	○		
	飲酒の状況	問8(5)		○	
	喫煙の状況	問8(6)	○		
	現在治療中、後遺症のある病気はあるか	問8(7)	○		
問9 その他、 福祉施策に ついて	どこで最期を迎えたいか	問9(1)			○
	自宅で最期を迎えることができると思うか	問9(1)①			○
	自宅で最期を迎えることができないと考える理由	問9(1)②			○
	参加したい活動	問9(2)			○
	持っている資格、仕事に活用している資格	問9(3)			○
	地域包括支援センターの認知度	問9(4)			○
	高齢者福祉や介護保険制度への意見(自由回答)	問9(5)			○

6. 地域について

本報告書においては、市内の小學校区20区を東西南北の4地域に分類して、集計している。



第2章

調査結果

第2章 調査結果

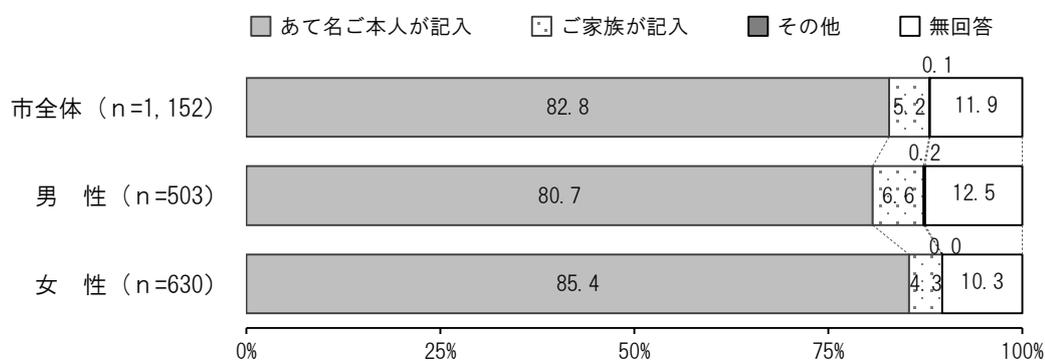
記入者

調査票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください。

調査票の記入者については、全体では「あて名ご本人が記入」が82.8%、「ご家族が記入」が5.2%となっている。

性別にみると、男性では「ご家族が記入」が6.6%と、女性より2.3ポイント高くなっている。

図表1 記入者（全体・性別）



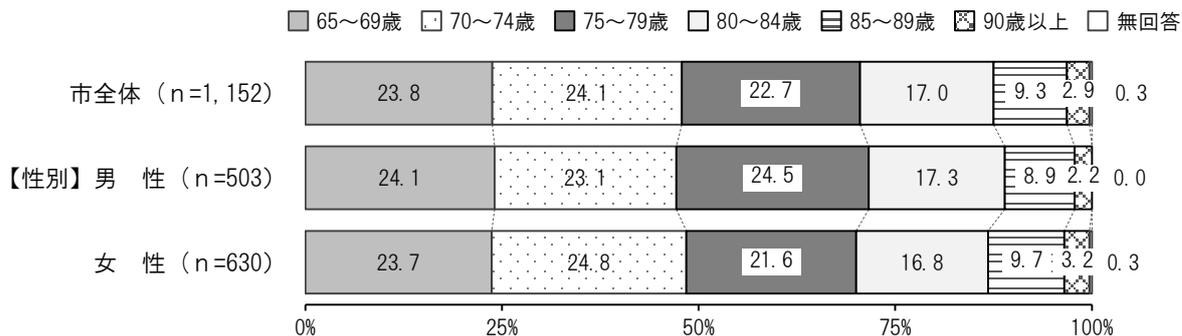
問1 あなたについて

年齢

(1) 年齢

年齢については、全体では「70～74歳」が24.1%、「65～69歳」が23.8%となっている。
性別では、あまり差はみられない。

図表 1.1 回答者の年齢（全体・性別）

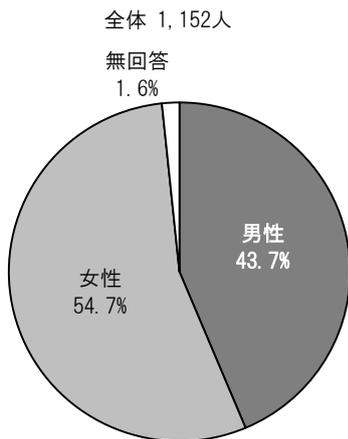


性別

(2) 性別（○は1つ）

性別については、「男性」が43.7%、「女性」が54.7%となっている。

図表 1.2 回答者の性別



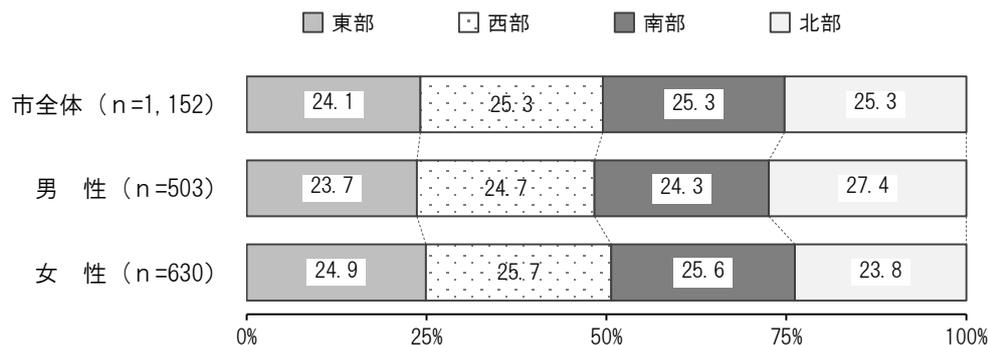
居住地（圏域）

（3）お住まいの地域はどこですか。【町名】，【丁目】をご記入ください。

居住地（圏域）については、全体では「西部」「南部」「北部」がともに25.3%となっている。

性別にみると、男性では「北部」が27.4%と、女性より3.6ポイント高くなっている。

図表 1.3 居住地（圏域）（全体・性別）



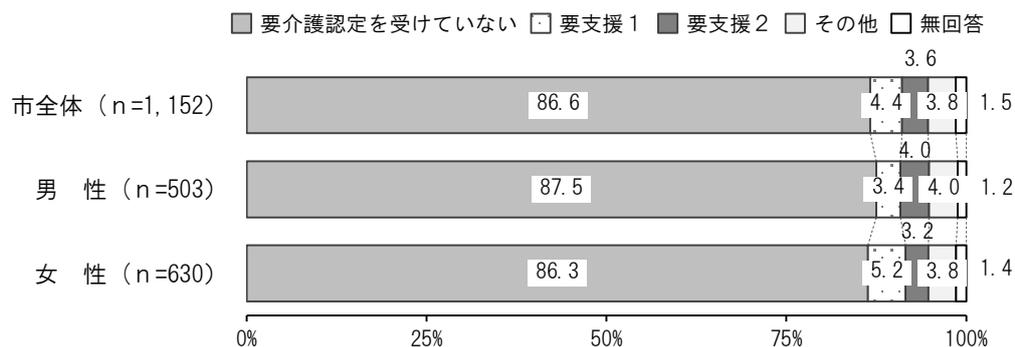
現在の要介護度

（4）あなたの現在の要介護度をお答えください（○は1つ）

現在の要介護度については、全体では「要介護認定を受けていない」が86.6%、「要支援1」が4.4%となっている。

性別にみると、女性では「要支援1」が5.2%と、男性より1.8ポイント高くなっている。

図表 1.4 要介護度（全体・性別）



問2 あなたのご家族や生活状況について

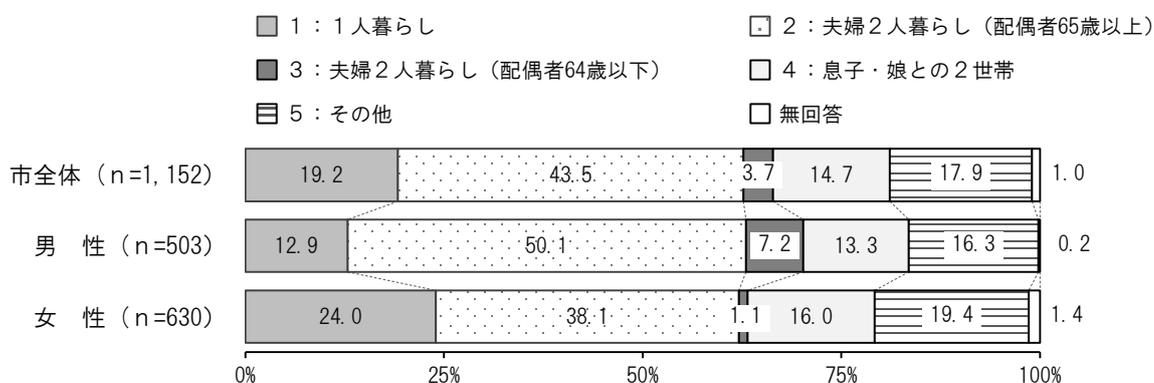
家族構成

(1) 家族構成をお教えてください (○は1つ)

家族構成は、全体では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が43.5%、「1人暮らし」が19.2%、「その他」が17.9%となっている。

性別にみると、男性では「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が50.1%と、女性よりも12.0ポイント高くなっている。女性では「1人暮らし」が24.0%と、男性より11.1ポイント高くなっている。

図表 2.1 家族構成 (全体・性別)



日中1人になることがあるか

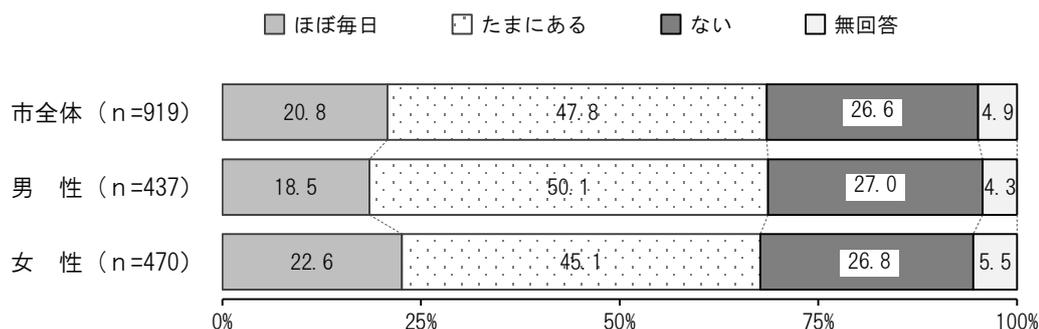
【(1) で「2~5」に○をつけた方にうかがいます】

(1) -① 日中、1人になることがありますか (○は1つ)

日中1人になることがあるかについては、全体では「たまにある」が47.8%、「ない」が26.6%となっている。

性別にみると、男性では「たまにある」が50.1%と、女性より5.0ポイント高くなっている。

図表 2.1.1 日中1人になることがあるか (全体・性別)



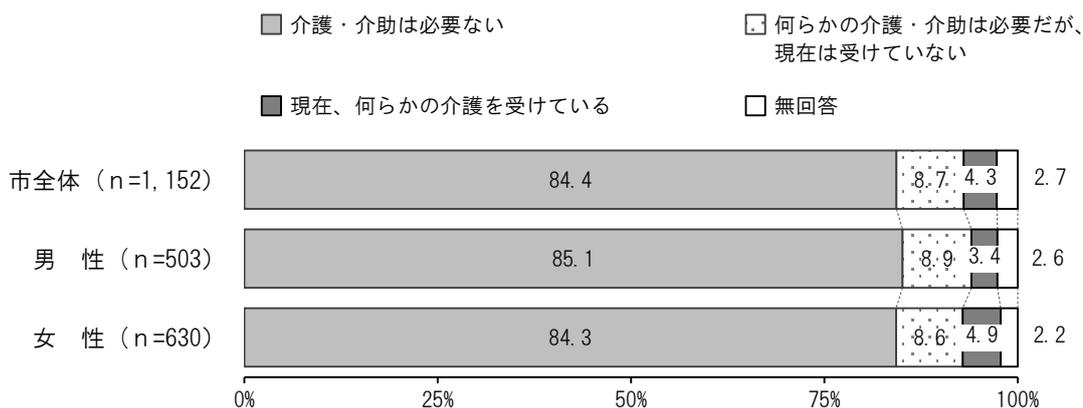
介護・介助の必要の有無

(2) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか (○は1つ)

介護・介助の必要の有無は、全体では「介護・介助は必要ない」が84.4%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」は8.7%となっている。

性別にみると、女性では「現在、何らかの介護を受けている」が4.9%と、男性より1.5ポイント高くなっている。

図表 2.2 介護・介助の必要の有無 (全体・性別)



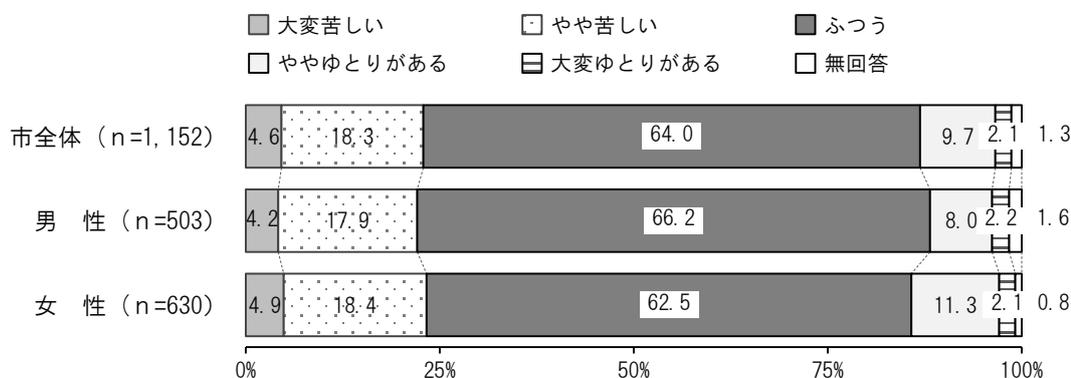
現在の暮らしの経済的状况

(3) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか (○は1つ)

経済的状况については、全体では「ふつう」が64.0%となっており、「大変苦しい」の4.6%と、「やや苦しい」の18.3%を合わせて『苦しい』という人は22.9%となっている。

性別にみると、女性では「ややゆとりがある」が11.3%と、男性より3.3ポイント高くなっている。

図表 2.3 現在の暮らしの経済的状况 (全体・性別)



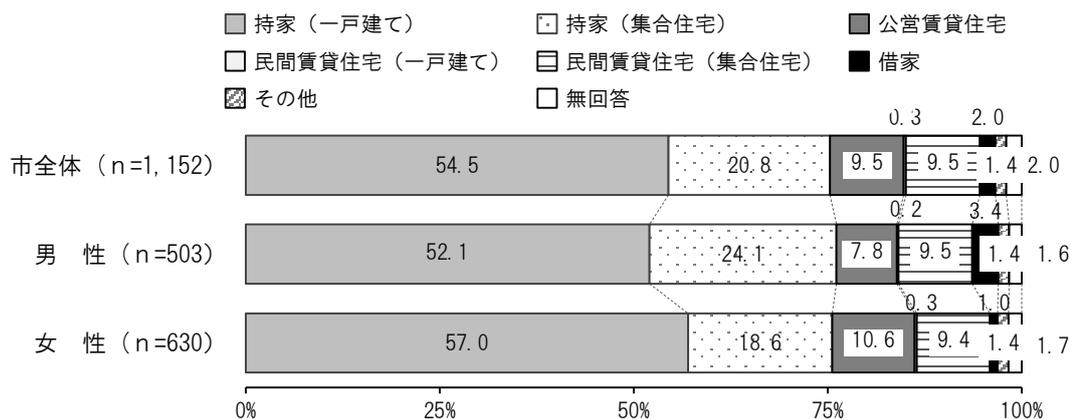
現在の住まいの形態

(4) お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか (○は1つ)

現在の住まいの形態については、全体では「持家（一戸建て）」が54.5%、「持家（集合住宅）」が20.8%となっている。

性別にみると、男性では「持家（集合住宅）」が24.1%と、女性より5.5ポイント高くなっている。

図表 2.4 現在の住まいの形態（全体・性別）



問3 からだを動かすことについて

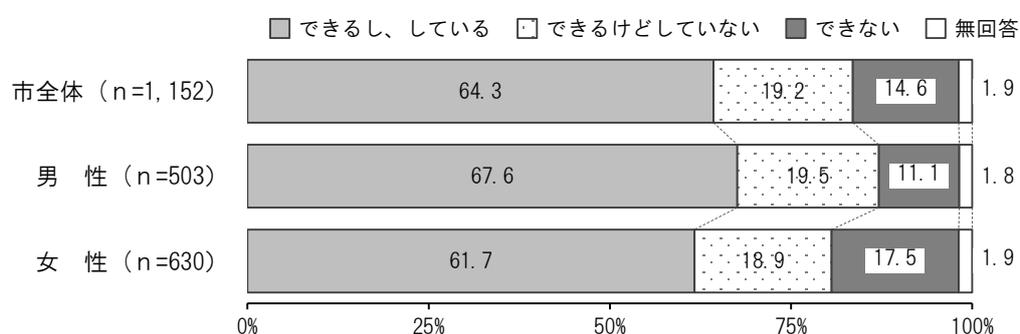
階段を手すりや壁をつたわずに昇れるか

(1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか (〇は1つ)

階段を手すりや壁をつたわずに昇れるかについては、全体では「できるし、している」が64.3%、「できるけどしていない」が19.2%となっている。

性別にみると、男性では「できるし、している」が67.6%と、女性より5.9ポイント高くなっている。

図表 3.1 階段を手すりや壁をつたわずに昇れるか (全体・性別)



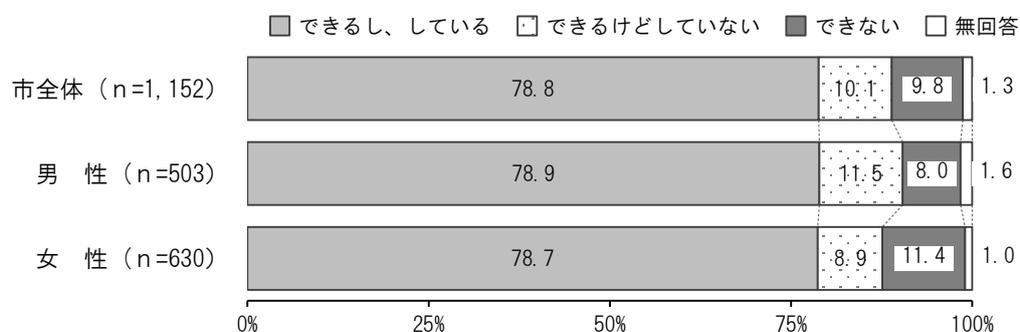
椅子から立ち上げられるか

(2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか (〇は1つ)

椅子に座った状態から立ち上げられるかについては、全体では「できるし、している」が78.8%、「できるけどしていない」が10.1%となっている。

性別にみると、男性では「できるけどしていない」が11.5%と、女性より2.6ポイント高くなっている。

図表 3.2 椅子から立ち上げられるか (全体・性別)

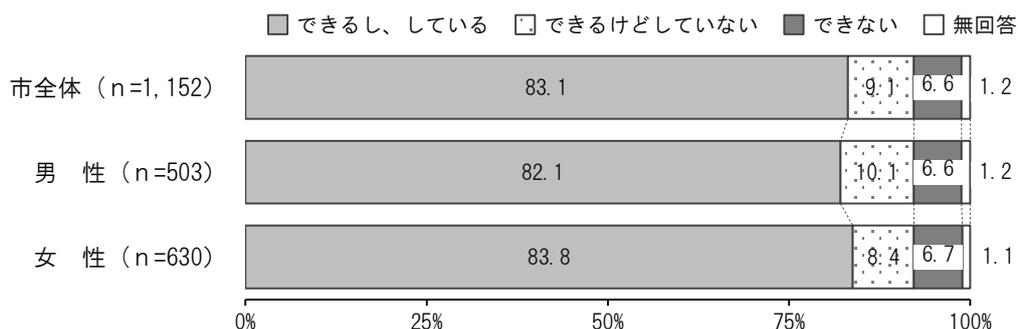


15分位続けて歩いているか

(3) 15分位続けて歩いていますか (〇は1つ)

15分位続けて歩いているかについては、全体では「できるし、している」が83.1%、「できるけどしていない」が9.1%となっている。
性別では、あまり差はみられない。

図表 3.3 15分位続けて歩く能力の有無 (全体・性別)

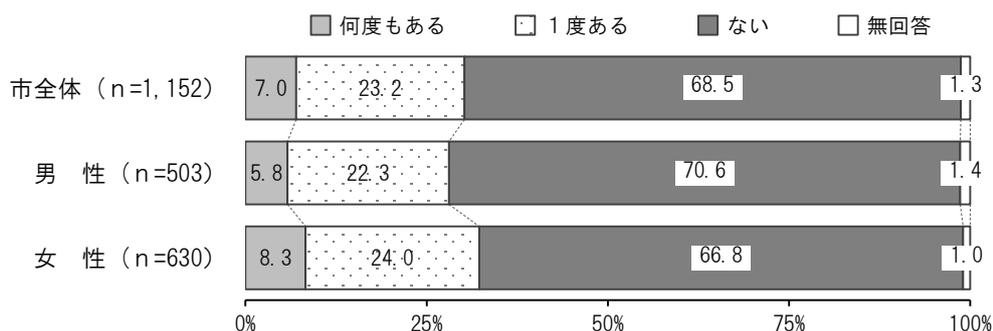


過去1年間の転倒の経験

(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか (〇は1つ)

過去1年間の転倒の経験については、全体では「ない」が68.5%、「1度ある」が23.2%となっている。
性別にみると、女性では「何度もある」が8.3%と、男性より2.5ポイント高くなっている。

図表 3.4 過去1年間の転倒の経験 (全体・性別)



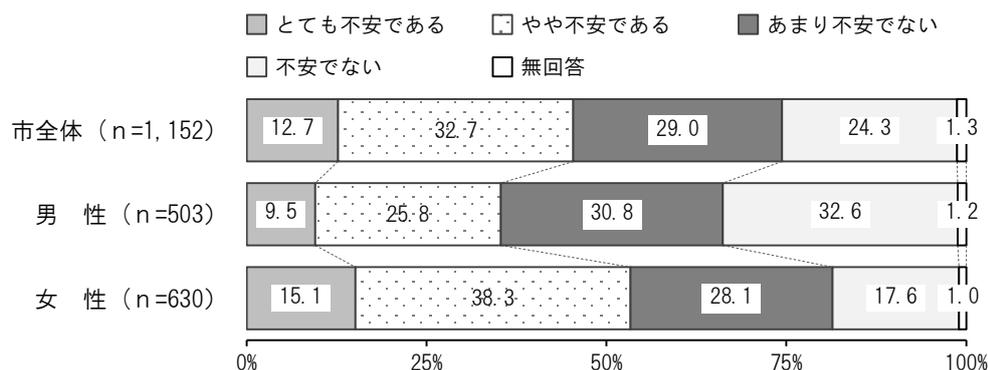
転倒に対する不安

(5) 転倒に対する不安は大きいですか (〇は1つ)

転倒に対する不安については、全体では「やや不安である」が32.7%、「あまり不安でない」が29.0%となっている。

性別にみると、女性では「やや不安である」が38.3%と、男性より12.5ポイント高くなっている。

図表 3.5 転倒に対する不安 (全体・性別)



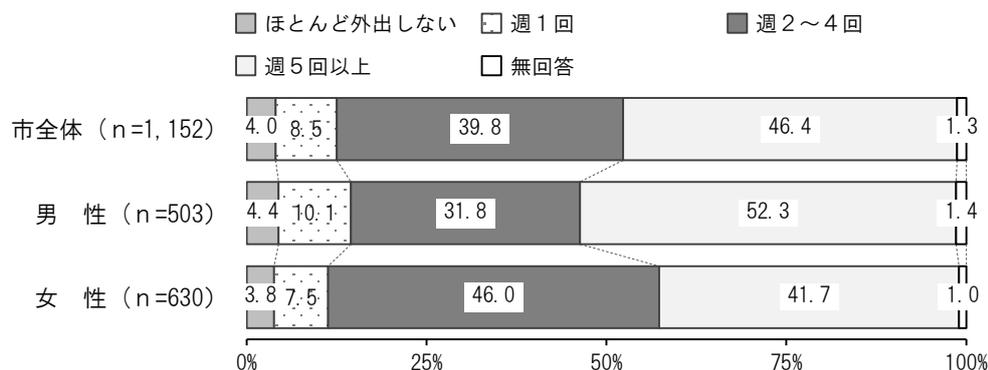
外出の状況

(6) 週に1回以上は外出していますか (〇は1つ)

外出の状況については、全体では「週5回以上」が46.4%、「週2~4回」が39.8%となっている。

性別にみると、男性では「週5回以上」が52.3%と、女性より10.6ポイント高くなっている。

図表 3.6 外出の状況 (全体・性別)



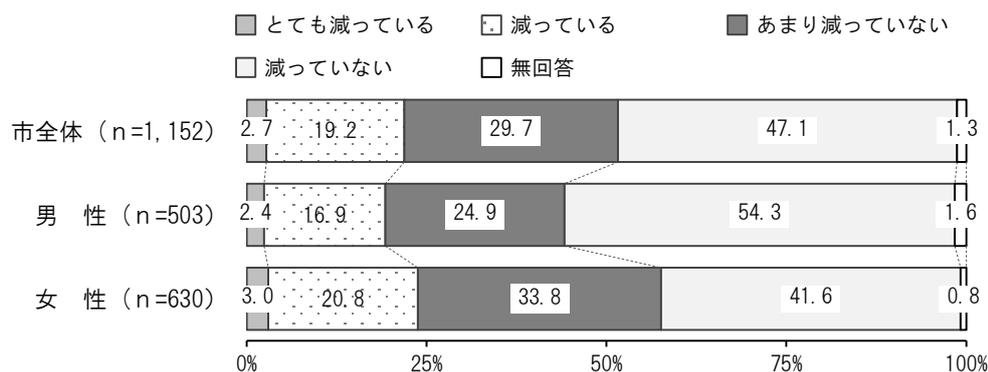
外出の回数が減っているか

(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか (〇は1つ)

外出の回数が減っているかについては、全体では「減っていない」が47.1%、「あまり減っていない」が29.7%となっている。

性別にみると、女性では「減っている」が20.8%と、男性より3.9ポイント高くなっている。

図表 3.7 外出の回数が減っているか (全体・性別)



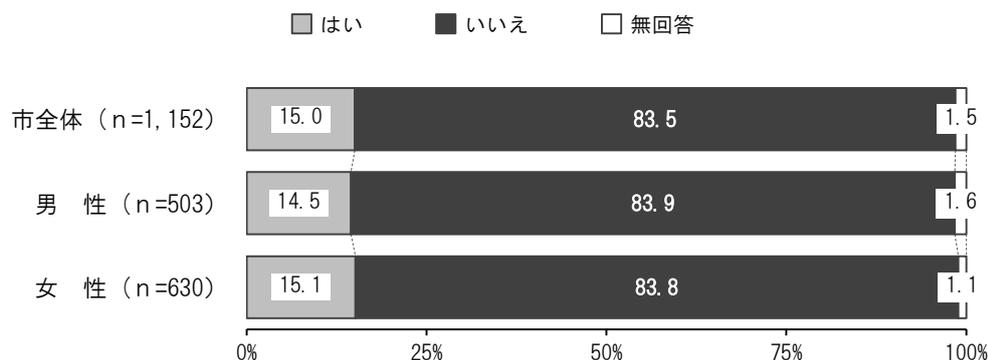
外出を控えているか

(8) 外出を控えていますか (〇は1つ)

外出を控えているかについては、全体では「いいえ」が83.5%、「はい」が15.0%となっている。

性別では、あまり差はみられない。

図表 3.8 外出を控えているか (全体・性別)



外出を控えている理由

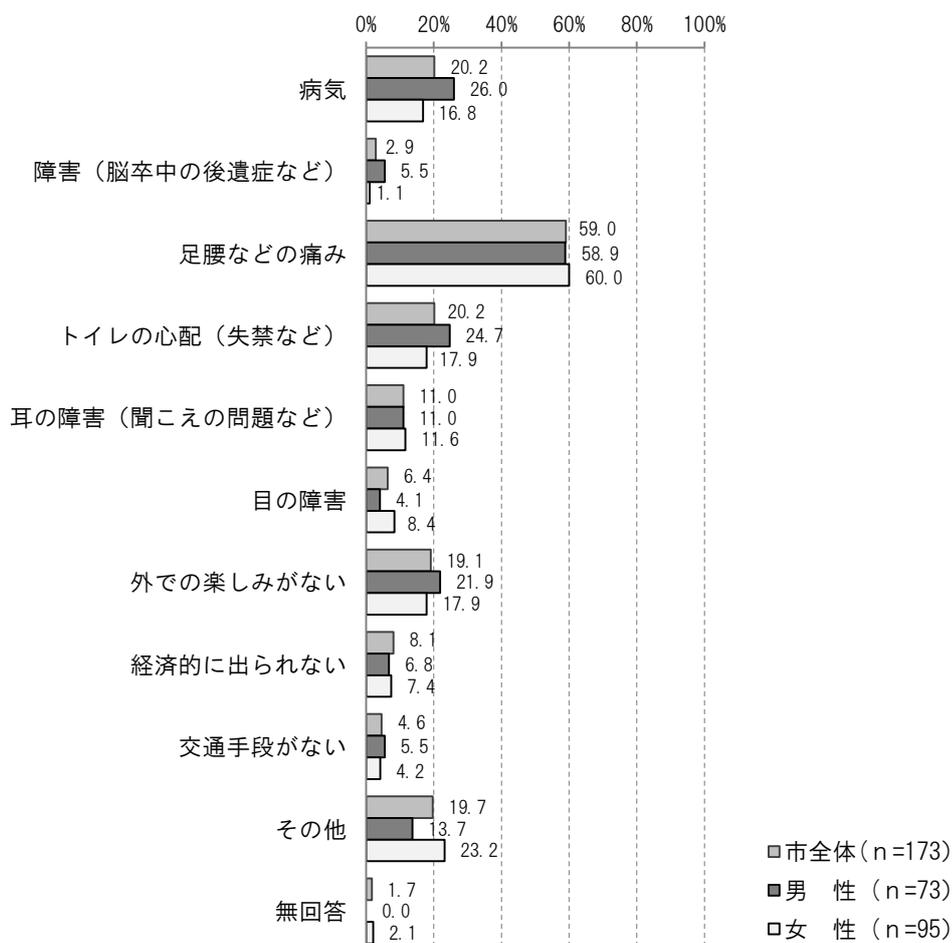
【(8)で「1. はい」(外出を控えている)に○をつけた方にうかがいます。】

(8) - ① 外出を控えている理由は、次のどれですか(○はいくつでも)

外出を控えている理由については、全体では「足腰などの痛み」が59.0%、「病気」と「トイレの心配(失禁など)」がともに20.2%となっている。

性別にみると、男性では「病気」が26.0%と、女性より9.2ポイント高くなっている。

図表 3.8.1 外出を控えている理由(全体・性別)



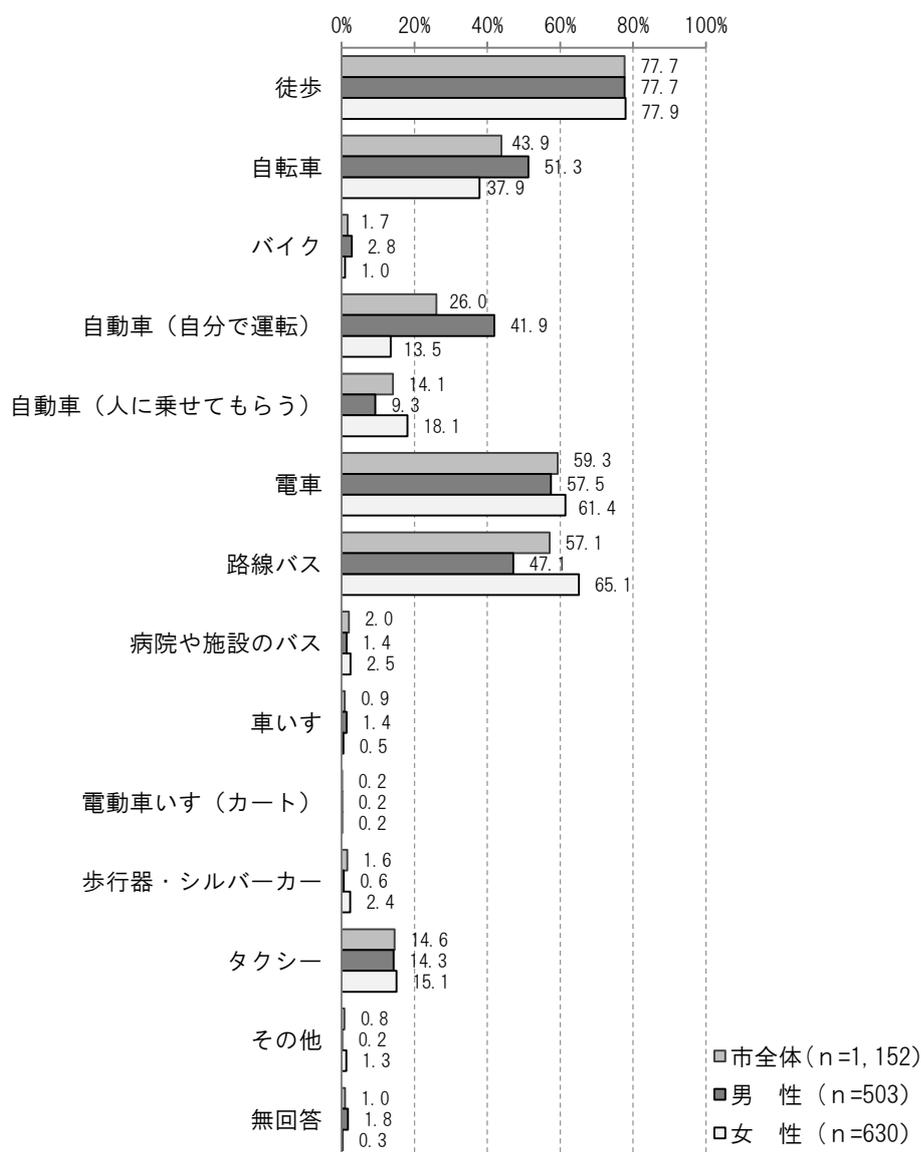
外出する際の移動手段

(9) 外出する際の移動手段は何ですか (〇はいくつでも)

外出する際の移動手段については、全体では「徒歩」が77.7%、「電車」が59.3%となっている。

性別にみると、女性では「路線バス」が65.1%と、男性より18.0ポイント高くなっている。

図表 3.9 外出する際の移動手段 (全体・性別)



問4 食べることについて

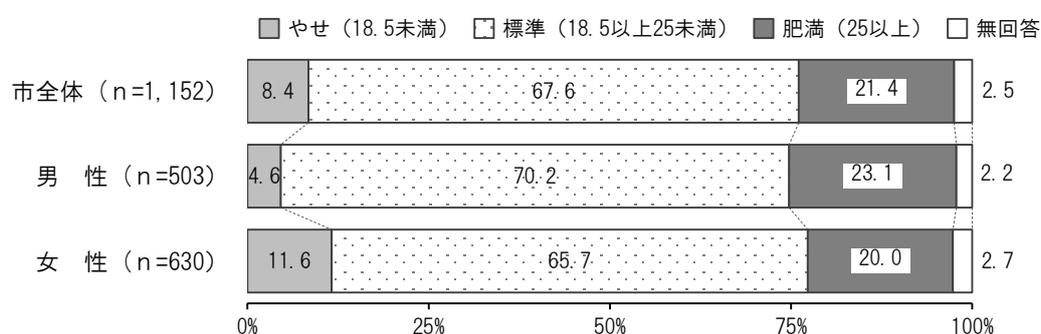
BMI

(1) 身長・体重（数字を記入）

BMIは、全体では「肥満（25以上）」が21.4%、「やせ（18.5未満）」が8.4%となっている。

性別にみると、女性では「やせ（18.5未満）」が11.6%と、男性より7.0ポイント高くなっている。

図表 4.1 BMI（全体・性別）



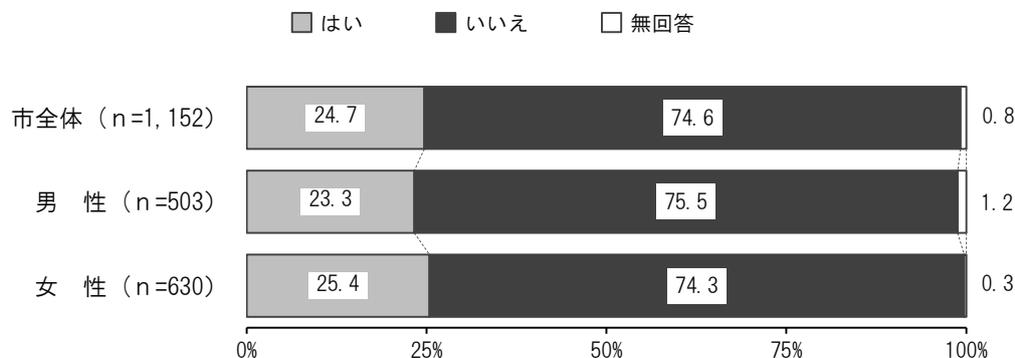
固いものが食べにくくなったか

(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか（○は1つ）

半年前に比べ固いものが食べにくくなったかについては、全体では「はい」が24.7%、「いいえ」が74.6%となっている。

性別にみると、女性では「はい」が25.4%と、男性より2.1ポイント高くなっている。

図表 4.2 固いものが食べにくくなったか（全体・性別）



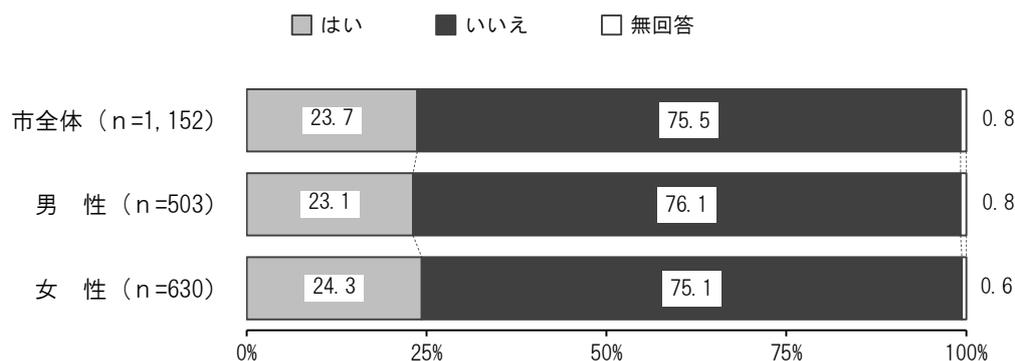
お茶や汁物等でむせることがあるか

(3) お茶や汁物等でむせることがありますか (○は1つ)

お茶や汁物等でむせることがあるかについては、全体では「はい」が23.7%、「いいえ」が75.5%となっている。

性別では、あまり差はみられない。

図表 4.3 お茶や汁物等でむせることがあるか (全体・性別)



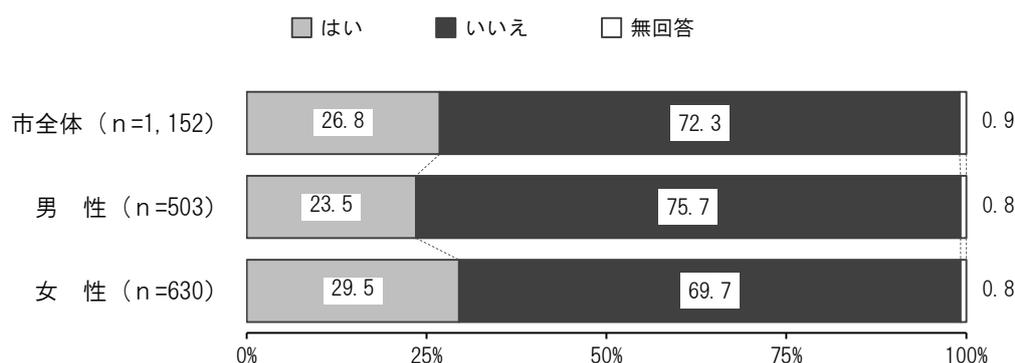
口の渇きが気になるか

(4) 口の渇きが気になりますか (○は1つ)

口の渇きが気になるかについては、全体では「はい」が26.8%、「いいえ」が72.3%となっている。

性別にみると、女性では「はい」が29.5%と、男性より6.0ポイント高くなっている。

図表 4.4 口の渇きが気になるか (全体・性別)



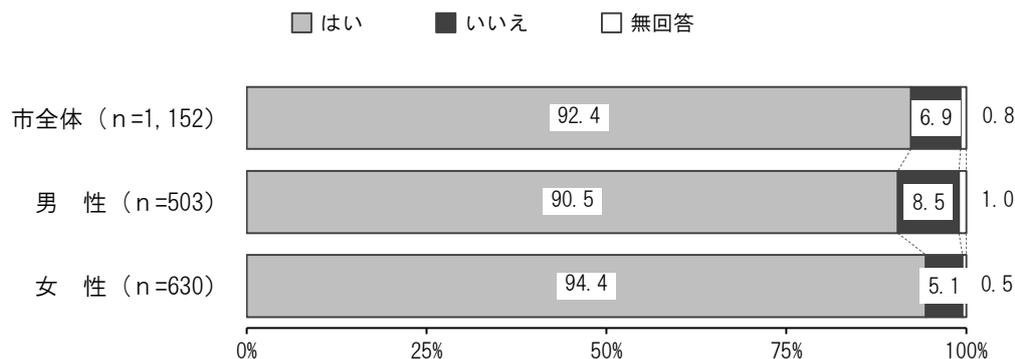
歯磨きを毎日しているか

(5) 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか（○は1つ）

歯磨きを毎日しているかについては、全体では「はい」が92.4%、「いいえ」が6.9%となっている。

性別にみると、男性では「いいえ」が8.5%と、女性より3.4ポイント高くなっている。

図表 4.5 歯磨きを毎日しているか（全体・性別）



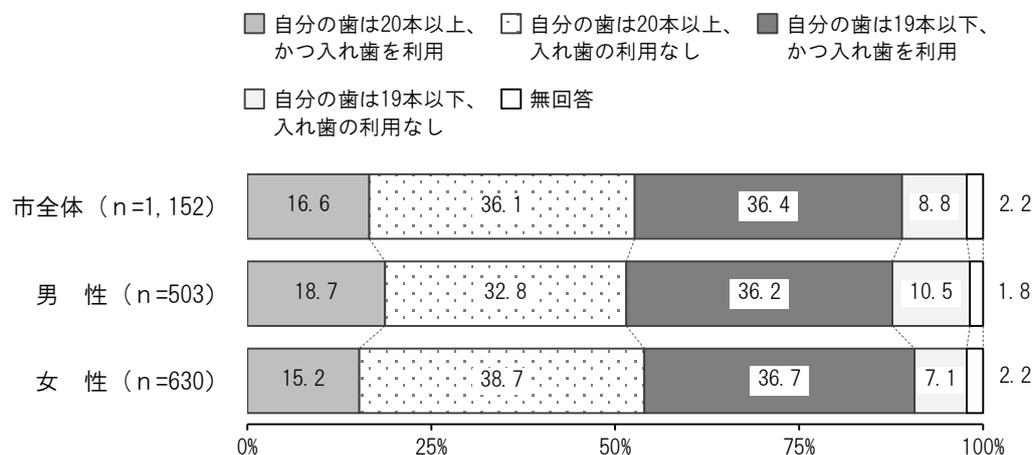
歯の数と入れ歯の利用状況

(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください（○は1つ）

歯の数と入れ歯の利用状況は、全体では「自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」が36.4%、「自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし」が8.8%と『自分の歯が19本以下』の人が合わせて45.2%となっている。また、入れ歯の利用率は53.0%となっている。

性別にみると、男性では「自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」が18.7%と、女性より3.5ポイント高くなっている。

図表 3.3 歯の数と入れ歯の利用状況（全体・性別）



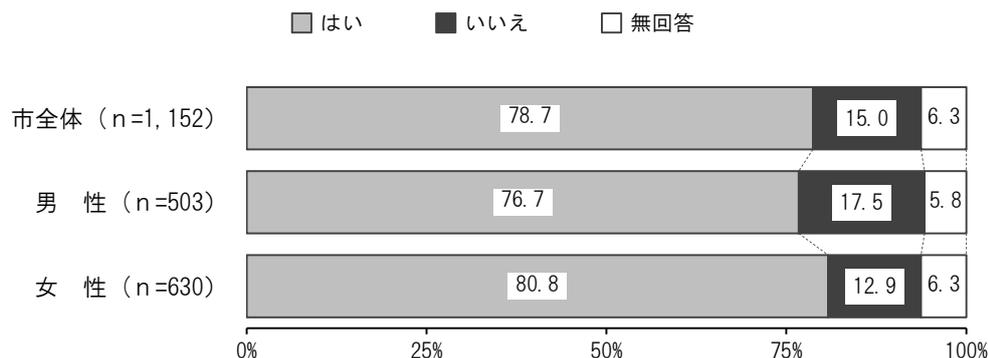
噛み合わせは良いか

(6) -① 噛み合わせは良いですか (○は1つ)

噛み合わせは良いかについては、全体では「はい」が78.7%、「いいえ」が15.0%となっている。

性別にみると、男性では「いいえ」が17.5%と、女性より4.6ポイント高くなっている。

図表 4.6.1 噛み合わせは良いか (全体・性別)



入れ歯の手入れをしているか

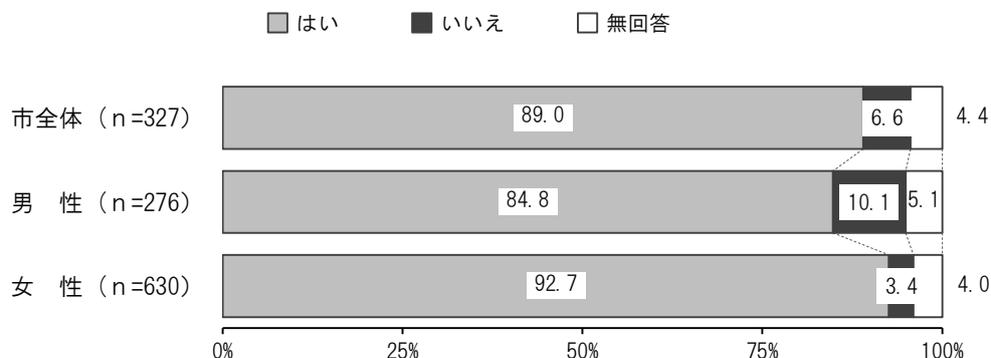
【(6)で「1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」に○をつけた方にうかがいます。】

(6) -② 毎日入れ歯の手入れをしていますか (○は1つ)

毎日入れ歯の手入れをしているかについては、全体では「はい」が89.0%、「いいえ」が6.6%となっている。

性別にみると、男性では「いいえ」が10.1%と、女性より6.7ポイント高くなっている。

図表 4.6.2 毎日入れ歯の手入れをしているか (全体・性別)

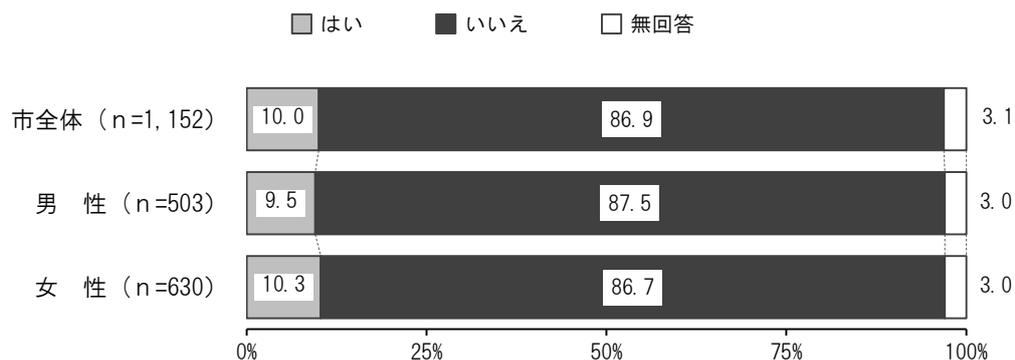


6か月間で2～3kg以上の体重減少があるか

(7) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか (○は1つ)

6か月間で2～3kg以上の体重減少があるかについては、全体では「はい」が10.0%、「いいえ」が86.9%となっている。
性別では、あまり差はみられない。

図表 4.7 6か月間で2～3kg以上の体重減少があるか (全体・性別)

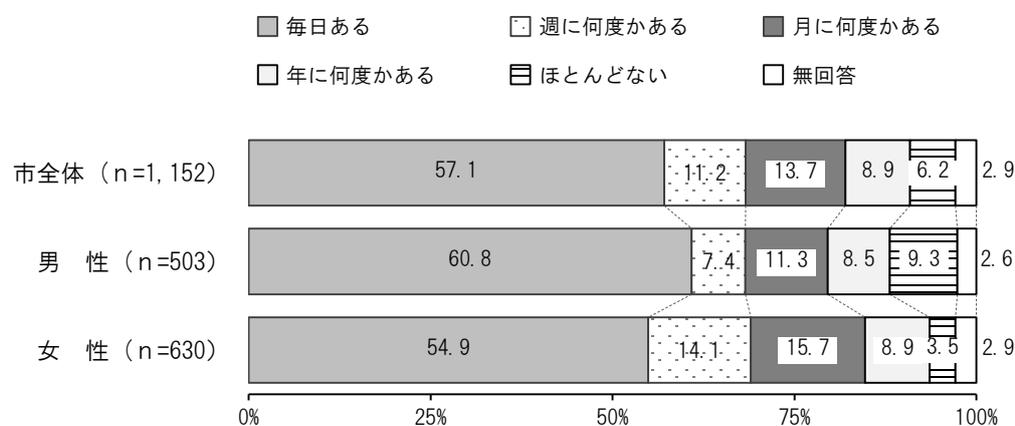


誰かと食事をとにもする機会があるか

(8) どなたかと食事をとにもする機会がありますか (○は1つ)

誰かと食事をとにもする機会があるかについては、全体では「毎日ある」が57.1%、「月に何度かある」が13.7%となっている。
性別にみると、男性では「ほとんどない」が9.3%と、女性より5.8ポイント高くなっている。

図表 4.8 誰かと食事をとにもする機会があるか (全体・性別)



問5 毎日の生活について

物忘れが多いと感じるか

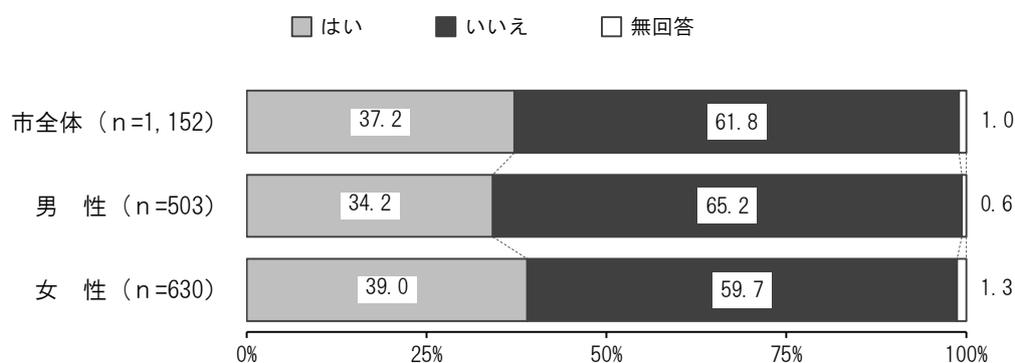
1. 物忘れが多いと感じるか

(1) 物忘れが多いと感じますか (〇は1つ)

物忘れが多いと感じるかについては、全体では「はい」が37.2%、「いいえ」が61.8%となっている。

性別にみると、女性では「はい」が39.0%と、男性より4.8ポイント高くなっている。

図表 5.1 物忘れが多いと感じるか (全体・性別)



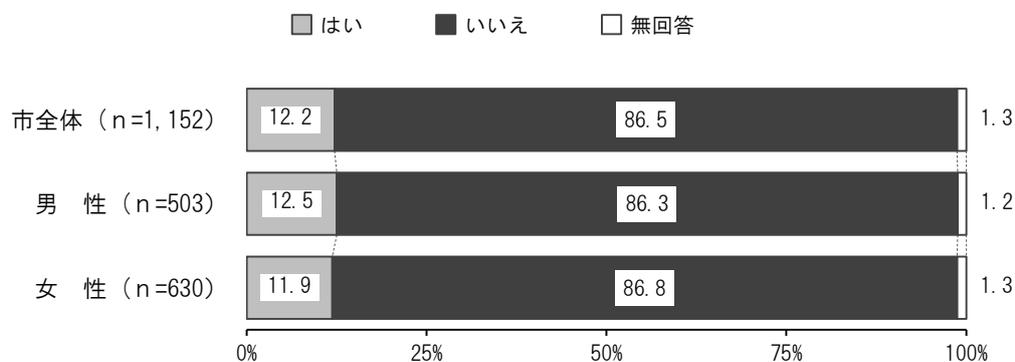
周りから物忘れがあると言われるか

(2) 周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあると言われるますか (〇は1つ)

周りから物忘れがあると言われるかについては、全体では「はい」が12.2%、「いいえ」が86.5%となっている。

性別では、あまり差はみられない。

図表 5.2 周りから物忘れがあると言われるか (全体・性別)



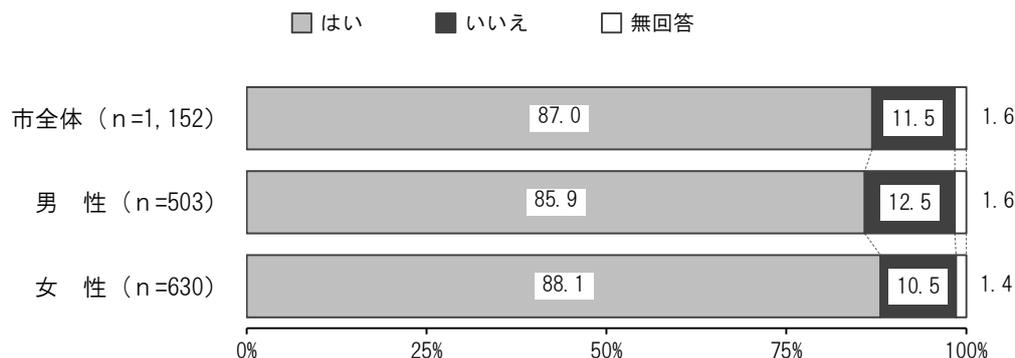
自分で電話をかけることができるか

(3) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか (〇は1つ)

自分で電話をかけることができるかについては、全体では「はい」が87.0%、「いいえ」が11.5%となっている。

性別にみると、男性では「いいえ」が12.5%と、女性より2.0ポイント高くなっている。

図表 5.3 自分で電話をかけることができるか (全体・性別)



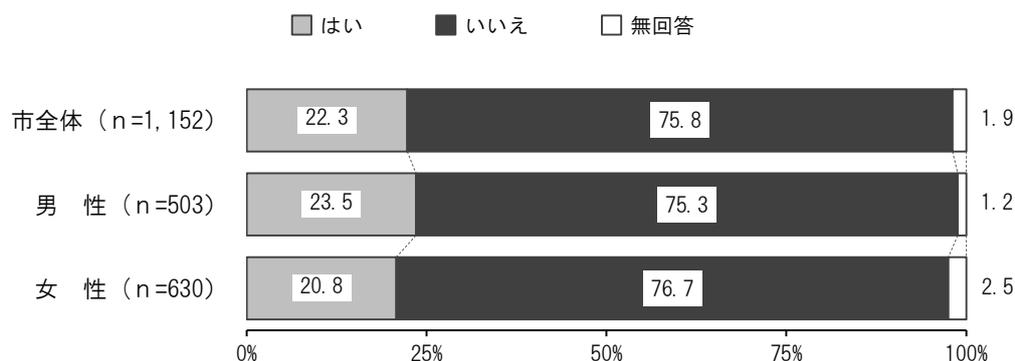
日付がわからない時があるか

(4) 今日が何月何日かわからない時がありますか (〇は1つ)

日付がわからない時があるかについては、全体では「はい」が22.3%、「いいえ」が75.8%となっている。

性別にみると、男性では「はい」が23.5%と、女性より2.7ポイント高くなっている。

図表 5.4 日付がわからない時があるか (全体・性別)



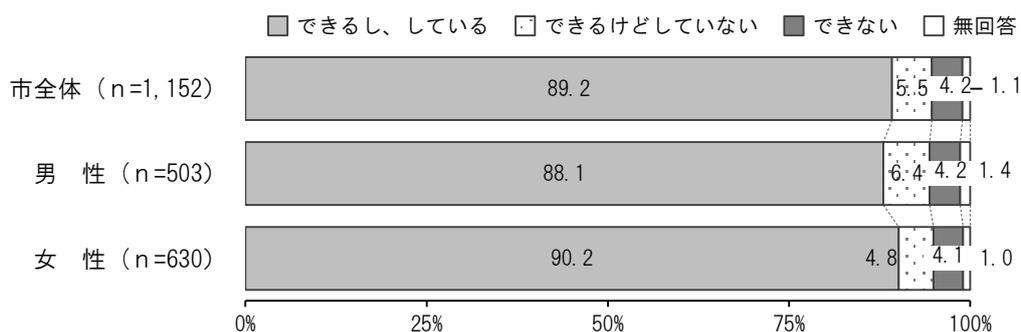
バスや電車を使って，1人で外出できるか

(5) バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）（○は1つ）

バスや電車を使って，1人で外出できるかについては，全体では「できるし，している」が89.2%，「できるけどしていない」は5.5%となっている。

性別にみると，男性では「できるけどしていない」が6.4%と，女性より1.6ポイント高くなっている。

図表 5.5 バスや電車を使って，1人で外出できるか（全体・性別）



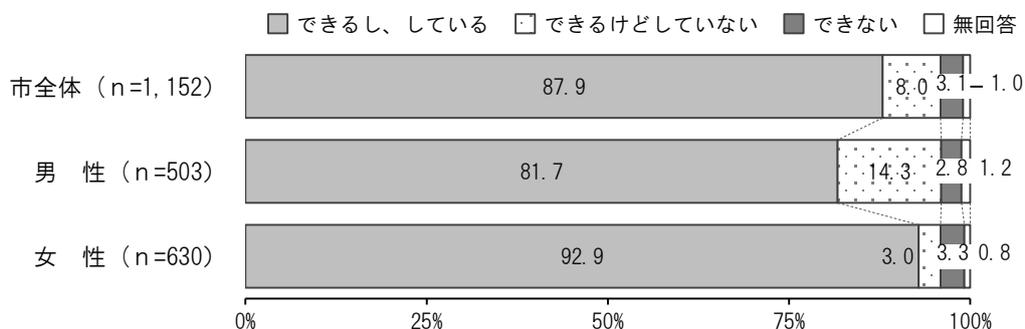
自分で食品・日用品の買い物をしているか

(6) 自分で食品・日用品の買い物をしていますか（○は1つ）

自分で食品・日用品の買い物をしているかについては，全体では「できるし，している」が87.9%，「できるけどしていない」は8.0%となっている。

性別にみると，男性では「できるけどしていない」が14.3%と，女性より11.3ポイント高くなっている。

図表 5.6 自分で食品・日用品の買い物をしているか（全体・性別）



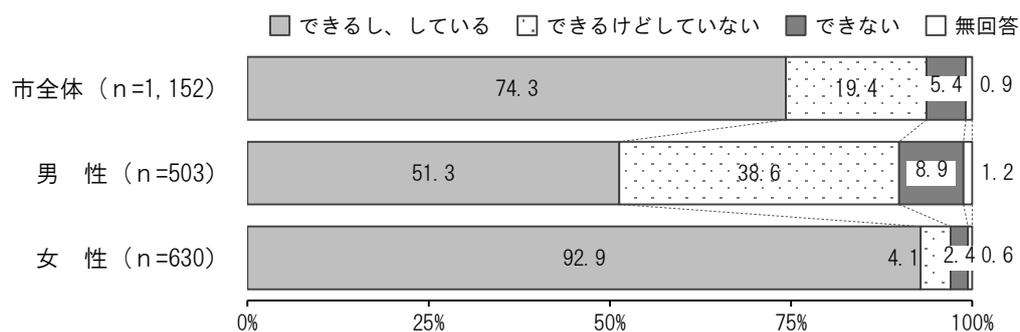
自分で食事の用意をしているか

(7) 自分で食事の用意をしていますか (〇は1つ)

自分で食事の用意をしているかについては、全体では「できるし、している」が74.3%、「できるけどしていない」は19.4%となっている。

性別にみると、男性では「できるけどしていない」が38.6%と、女性より34.5ポイント高くなっている。

図表 5.7 自分で食事の用意をしているか (全体・性別)



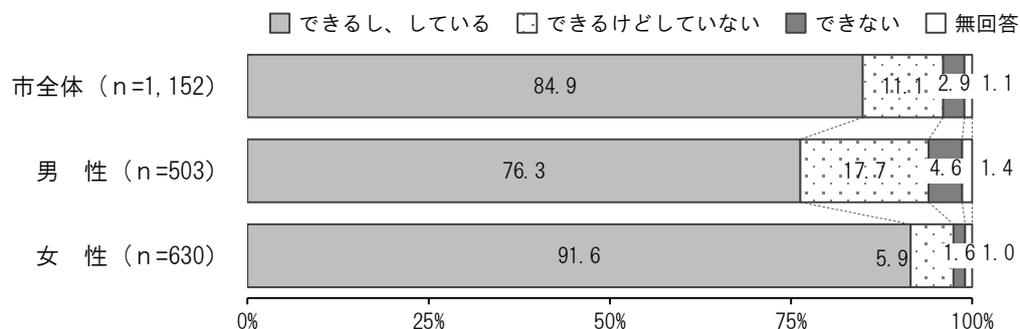
自分で請求書の支払いをしているか

(8) 自分で請求書の支払いをしていますか (〇は1つ)

自分で請求書の支払いをしているかについては、全体では「できるし、している」が84.9%、「できるけどしていない」は11.1%となっている。

性別にみると、男性では「できるけどしていない」が17.7%と、女性より11.8ポイント高くなっている。

図表 5.8 自分で請求書の支払いをしているか (全体・性別)

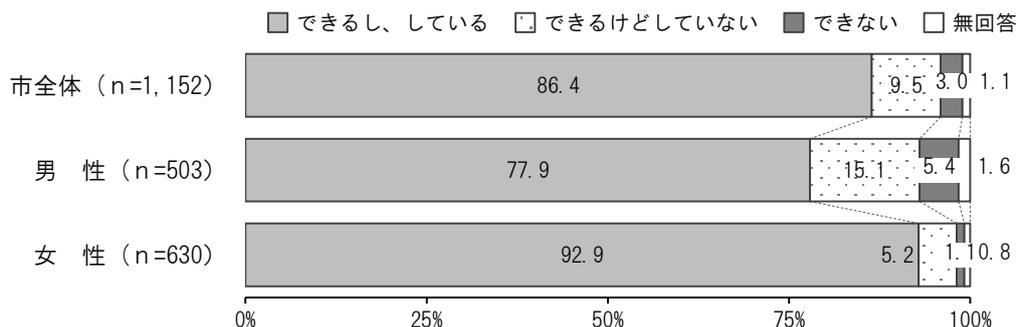


自分で預貯金の出し入れをしているか

(9) 自分で預貯金の出し入れをしていますか (〇は1つ)

自分で預貯金の出し入れをしているかについては、全体では「できるし、している」が86.4%、「できるけどしていない」は9.5%となっている。
性別にみると、男性では「できるけどしていない」が15.1%と、女性より9.9ポイント高くなっている。

図表 5.9 自分で預貯金の出し入れをしているか (全体・性別)

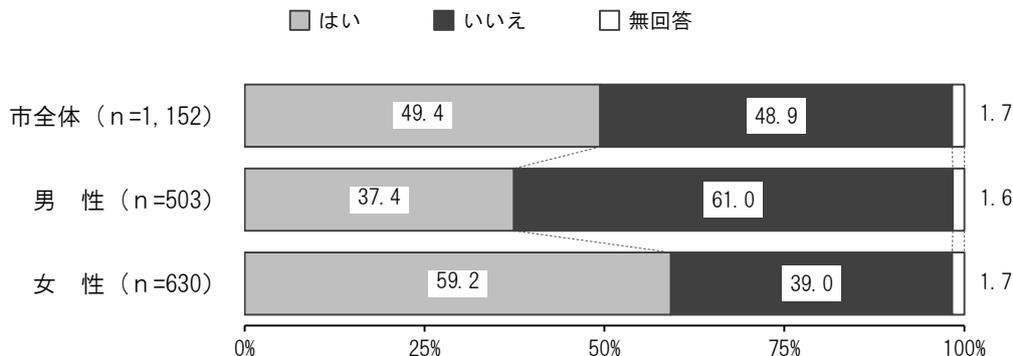


友人の家を訪ねているか

(10) 友人の家を訪ねていますか (〇は1つ)

友人の家を訪ねているかについては、全体では「はい」が49.4%、「いいえ」が48.9%となっている。
性別にみると、男性では「いいえ」が61.0%と、女性より22.0ポイント高くなっている。

図表 5.10 友人の家を訪ねているか (全体・性別)



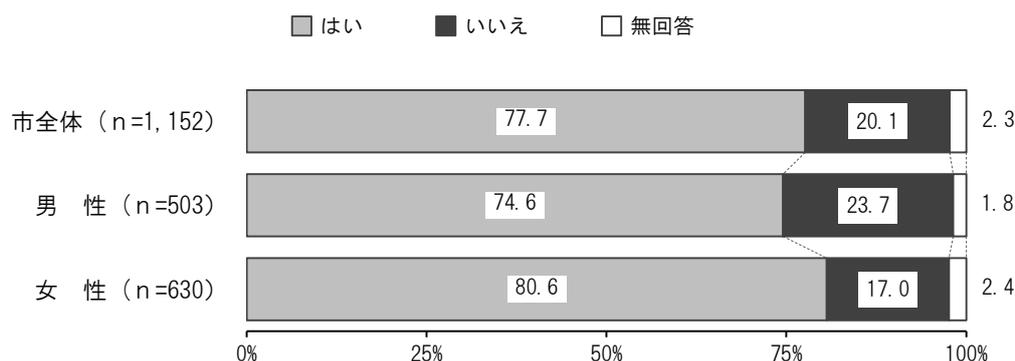
家族や友人の相談にのっているか

(11) 家族や友人の相談にのっていますか（〇は1つ）

家族や友人の相談にのっているかについては、全体では「はい」が77.7%、「いいえ」が20.1%となっている。

性別にみると、男性では「いいえ」が23.7%と、女性より6.7ポイント高くなっている。

図表 5.11 家族や友人の相談にのっているか（全体・性別）



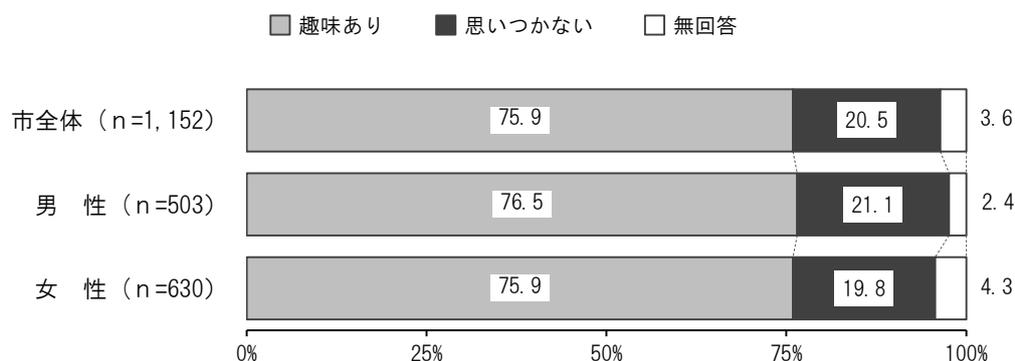
趣味があるか

(12) 趣味はありますか（〇は1つ）

趣味があるかについては、全体では「趣味あり」が75.9%、「思いつかない」が20.5%となっている。

性別では、あまり差はみられない。

図表 5.11 趣味があるか（全体・性別）



また、趣味の内容を具体的にたずねたところ、以下のような内容が見られた。

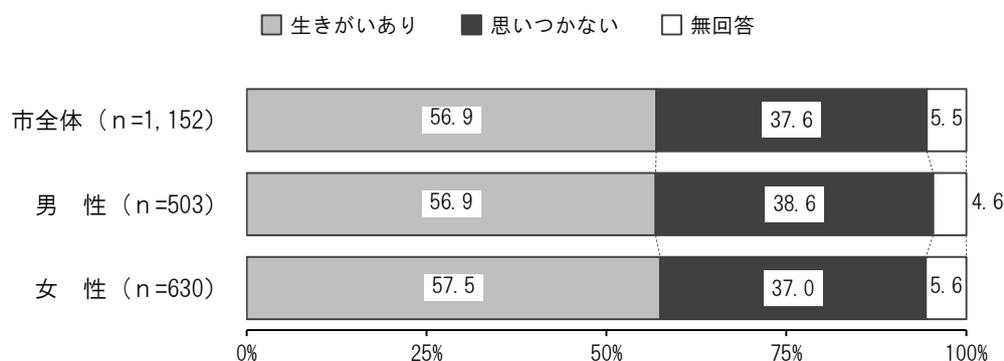
①旅行、アウトドア等	旅行、釣り、登山、ハイキング、まち歩き
②創作活動	手芸、絵を描く、工芸、写真、書、生花、俳句・短歌
③ゲーム	囲碁、将棋、麻雀、パズル
④スポーツ・運動	野球、ゴルフ、テニス、卓球、水泳、フットサル、体操、太極拳、サイクリング、ジョギング、ウォーキング、ヨガ
⑤音楽、踊り	ダンス、合唱、演奏、カラオケ
⑥鑑賞	美術展、映画、舞台、コンサート、スポーツ観戦
⑦土いじり	ガーデニング、農作業
⑧その他	飲酒、食事、料理、買い物、競馬、テレビ、パソコン、読書、研究、語学、ボランティア

生きがいがあるか

(13) 生きがいはありますか (〇は1つ)

趣味があるか生きがいがあるかについては、全体では「生きがいあり」が56.9%、「思いつかない」が37.6%となっている。
性別では、あまり差はみられない。

図表 5.11 生きがいがあるか (全体・性別)



どのように生きがいを見つけたか

【(13) で「生きがいあり」に○をつけた方にうかがいます。】

(13) - ① その生きがいをどのように見つけましたか。ご自由にご記入ください。

生きがいの内容と、その見つけ方について、以下のような内容が見られた。

生きがいの内容	見つけ方
①孫・家族と過ごす時間	—
②趣味	<ul style="list-style-type: none"> ・昔から好き, 自然にそうなった ・教えている ・市報, 市のサークル・講座 ・友人に誘われて
③スポーツ・運動	<ul style="list-style-type: none"> ・昔からやっている ・病気をした, 健康のため ・市の講習 ・サークル募集に申し込んだ
④仕事	<ul style="list-style-type: none"> ・自営業, 定年がない ・資格を持っている ・知人の紹介 ・仕事＝趣味 ・生活そのもの ・シルバー人材センター
⑤地域活動, ボランティア	<ul style="list-style-type: none"> ・市報 ・友人・知人の紹介 ・定年後の活動として ・人に感謝されるから ・ライフワーク
⑥友人	<ul style="list-style-type: none"> ・色々な場所への参加
⑦その他	—

問6 地域での活動について

会・グループ等の参加頻度

(1) 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか（それぞれ〇は1つ）

会・グループ等の参加頻度については、全体では「週4回以上」から「年に数回」までの『参加している』が、ボランティアのグループで10.8%、スポーツ関係のグループやクラブで23.7%、趣味関係のグループで30.9%、学習・教養サークルで10.8%、老人クラブで4.0%、町内会・自治会で14.4%、収入のある仕事で23.9%となっている。

性別にみると、男性では、収入のある仕事に『参加している』が29.8%と、女性より10.4ポイント高くなっている。

図表 6.1 ボランティアのグループの参加頻度（全体・性別）

（%）

市全体 (n=1,152) 男性 (n=503) 女性 (n=630)		週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
		① ボランティアのグループ	全体 0.9	0.9	1.9	4.3	2.8	58.9
	男性	0.6	1.0	1.2	2.6	3.6	65.6	25.4
	女性	1.1	0.8	2.5	5.7	2.2	54.4	33.2
② スポーツ関係のグループやクラブ	全体	2.9	8.8	6.9	3.3	1.8	49.5	26.8
	男性	2.4	7.2	5.2	2.8	3.0	57.3	22.3
	女性	3.3	10.3	8.3	3.5	0.8	44.4	29.4
③ 趣味関係のグループ	全体	1.4	5.6	5.8	13.7	4.4	45.5	23.6
	男性	1.2	4.2	4.6	10.7	6.0	53.1	20.3
	女性	1.6	6.7	6.8	16.2	3.3	40.2	25.2
④ 学習・教養サークル	全体	0.3	0.9	2.3	4.6	2.7	57.9	31.3
	男性	0.2	0.4	1.0	3.6	1.8	67.4	25.6
	女性	0.3	1.3	3.3	5.6	3.3	51.4	34.8
⑤ 老人クラブ	全体	0.3	0.6	0.7	1.6	0.8	63.1	32.9
	男性	0.4	0.4	0.4	1.2	0.8	69.8	27.0
	女性	0.2	0.8	1.0	2.1	0.8	58.9	36.3
⑥ 町内会・自治会	全体	0.3	0.4	0.6	2.0	11.1	54.2	31.4
	男性	0.6	0.6	1.0	2.4	10.5	59.8	25.0
	女性	0.0	0.3	0.3	1.7	11.9	50.5	35.2
⑦ 収入のある仕事	全体	10.5	6.9	2.6	2.3	1.6	47.7	28.3
	男性	13.5	8.9	2.4	2.8	2.2	48.1	22.1
	女性	8.1	5.2	2.9	1.9	1.3	48.6	32.1

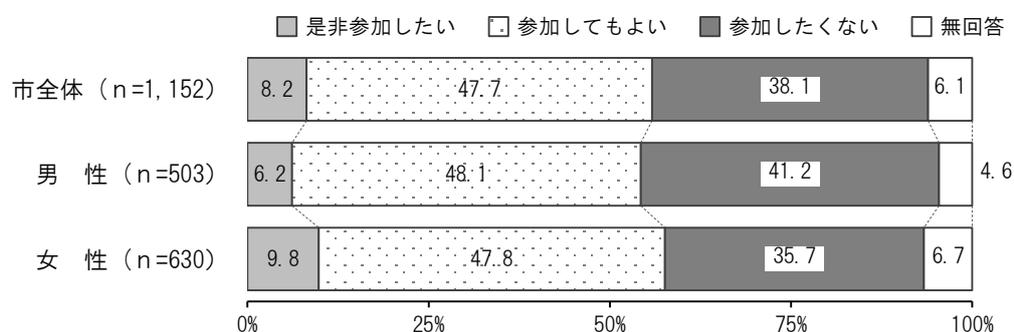
健康づくり活動や趣味等のグループ活動に参加者として参加してみたいか

(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか (〇は1つ)

健康づくり活動や趣味等のグループ活動に参加者として参加してみたいかについては、全体では「是非参加したい」が8.2%、「参加してもよい」が47.7%、「参加したくない」が38.1%となっている。

性別にみると、男性では「参加したくない」が41.2%と、女性より5.5ポイント高くなっている。

図表 6.2 健康づくり活動や趣味等のグループ活動への参加意向 (全体・性別)



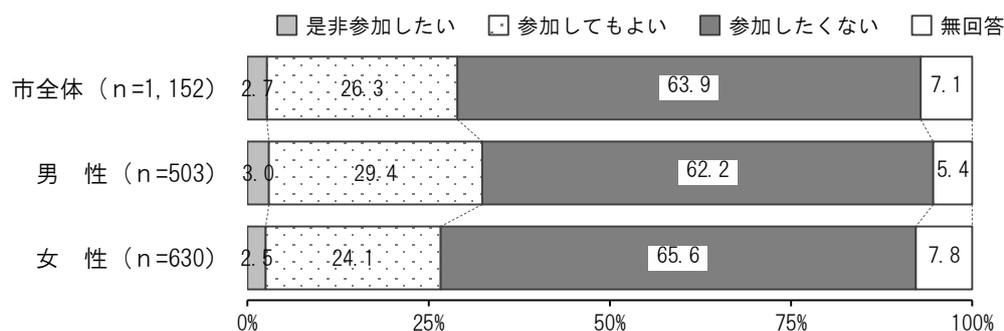
健康づくり活動や趣味等のグループ活動に企画・運営として参加してみたいか

(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか (〇は1つ)

健康づくり活動や趣味等のグループ活動に企画・運営として参加してみたいかについては、全体では「是非参加したい」が2.7%、「参加してもよい」が26.3%、「参加したくない」が63.9%となっている。

性別にみると、男性では「参加してもよい」が29.4%と、女性より5.3ポイント高くなっている。

図表 6.3 健康づくり活動や趣味等のグループ活動への企画・運営としての参加意向 (全体・性別)



問7 たすけあいについて

心配事や愚痴を聞いてくれる人、聞いてあげる人

あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします

- (1) あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（〇はいくつでも）
- (2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（〇はいくつでも）

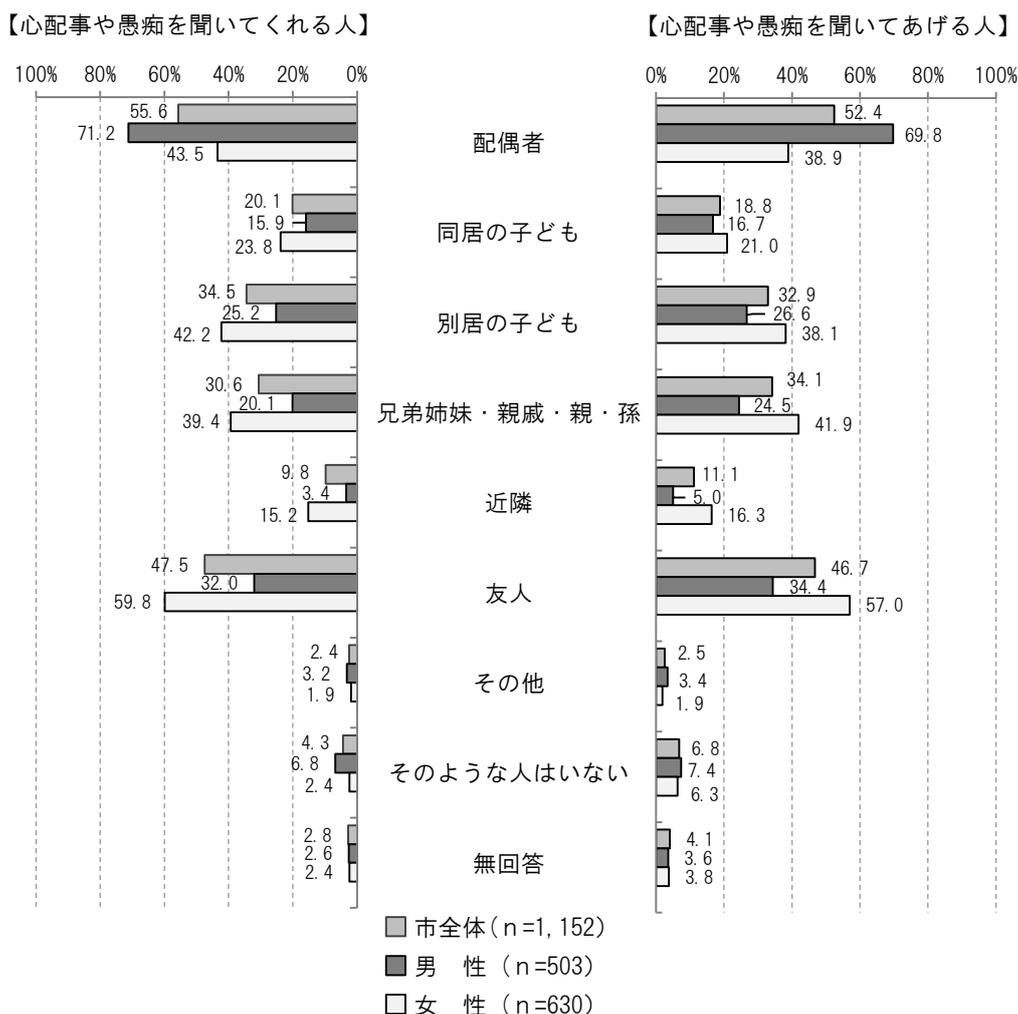
心配事や愚痴を聞いてくれる人については、全体では「配偶者」が55.6%、「友人」が47.5%、「別居の子ども」が34.5%となっている。

性別にみると、男性では「配偶者」が71.2%と、女性より27.7ポイント高くなっている。

心配事や愚痴を聞いてあげる人については、全体では「配偶者」が52.4%、「友人」が46.7%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が34.1%となっている。

性別にみると、男性では「配偶者」が69.8%と、女性より30.9ポイント高くなっている。

図表 7.1, 図表 7.2 心配事や愚痴を聞いてくれる人、聞いてあげる人（性別）



看病や世話をしてくれる人，してあげる人

あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします

- (3) あなたが病気で数日間寝込んだときに，看病や世話をしてくれる人（〇はいくつでも）
- (4) 反対に，あなたが看病や世話をしてあげる人（〇はいくつでも）

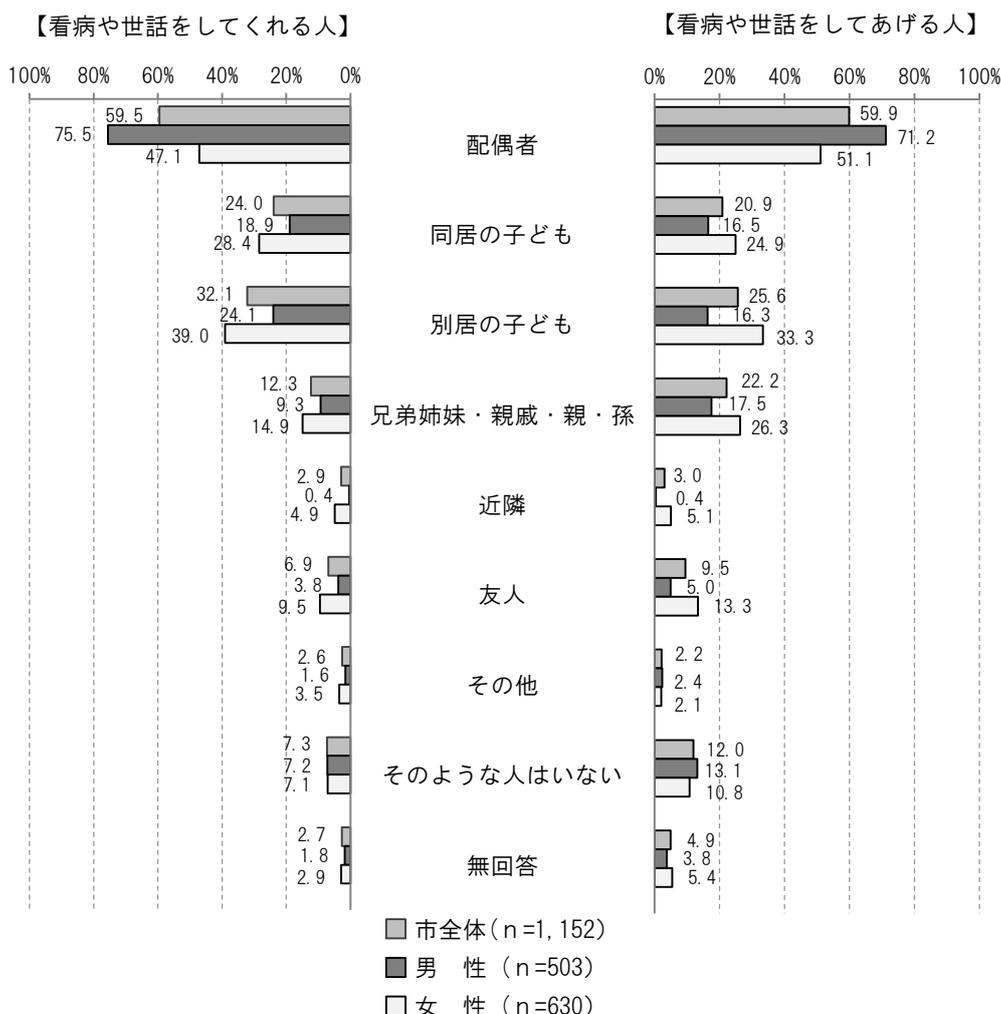
看病や世話をしてくれる人については，全体では「配偶者」が59.5%，「別居の子ども」が32.1%，「同居の子ども」が24.0%となっている。

性別にみると，男性では「配偶者」が75.5%と，女性より28.4ポイント高くなっている。

看病や世話をしてあげる人については，全体では「配偶者」が59.9%，「別居の子ども」が25.6%，「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が22.2%となっている。

性別にみると，男性では「配偶者」が71.2%と，女性より20.1ポイント高くなっている。

図表 7.3， 図表 7.4 看病や世話をしてくれる人， してあげる人（性別）



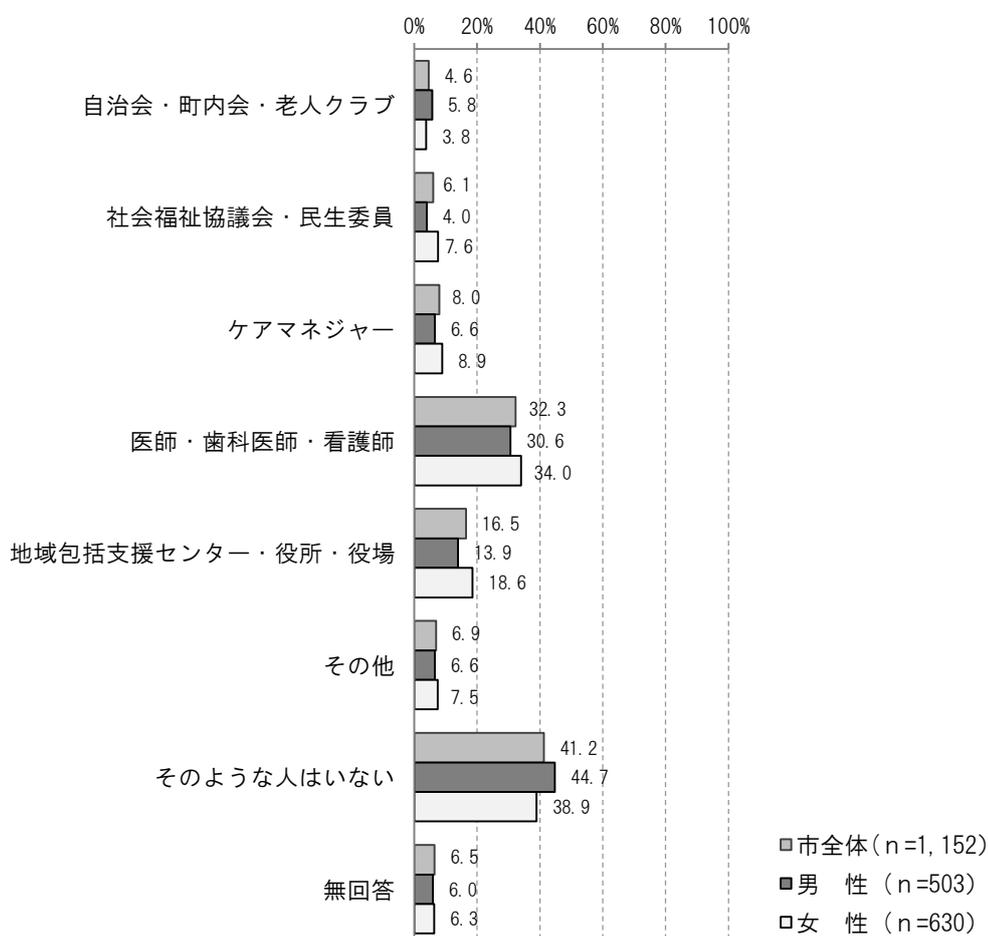
家族や友人・知人以外で相談する相手

(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください(○はいくつでも)

家族や友人・知人以外で相談する相手については、全体では「そのような人はいない」が41.2%、「医師・歯科医師・看護師」が32.3%、「地域包括支援センター・役所・役場」が16.5%となっている。

性別にみると、男性では「そのような人はいない」が44.7%と、女性より5.8ポイント高くなっている。

図表 7.5 家族や友人・知人以外で相談する相手 (全体・性別)



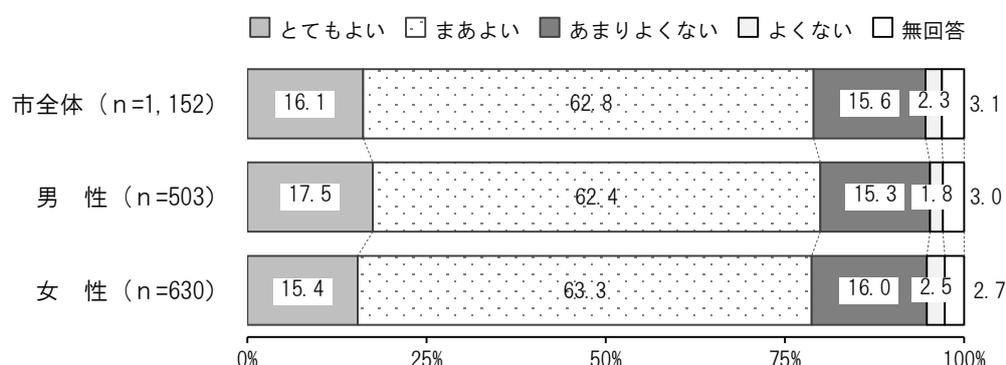
問8 健康について

健康状態

(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか (〇は1つ)

健康状態については、全体では「とてもよい」が16.1%、「まあよい」が62.8%と、『よい』が合わせて78.9%となっており、「よくない」が2.3%、「あまりよくない」が15.6%と、『よくない』が合わせて17.9%となっている。
性別では、あまり差はみられない。

図表 8.1 健康状態 (全体・性別)

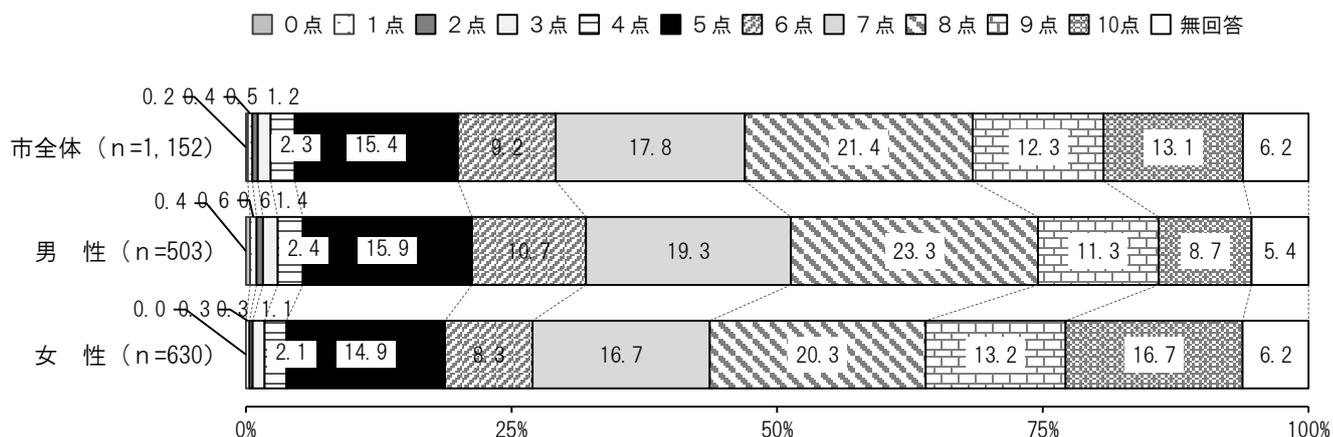


幸福度

(2) あなたは、現在どの程度幸せですか (〇は1つ) 「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、点数に〇をご記入ください

幸福度は、全体では「8~10点」が46.8%、「4~7点」が44.7%、「0~3点」が2.3%となっている。
性別にみると、女性では「8~10点」が50.2%と、男性より6.9ポイント高くなっている。

図表 8.2 幸福度 (全体・性別)

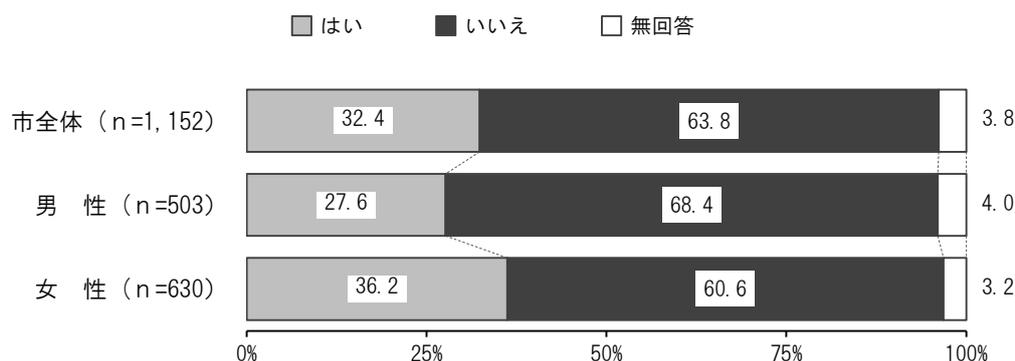


この1か月、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったか

(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか (〇は1つ)

この1か月間で気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったことがあったかについては、全体では「はい」が32.4%、「いいえ」が63.8%となっている。
性別にみると、女性では「はい」が36.2%と、男性より8.6ポイント高くなっている。

図表 8.3 この1か月、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがあったか (全体・性別)

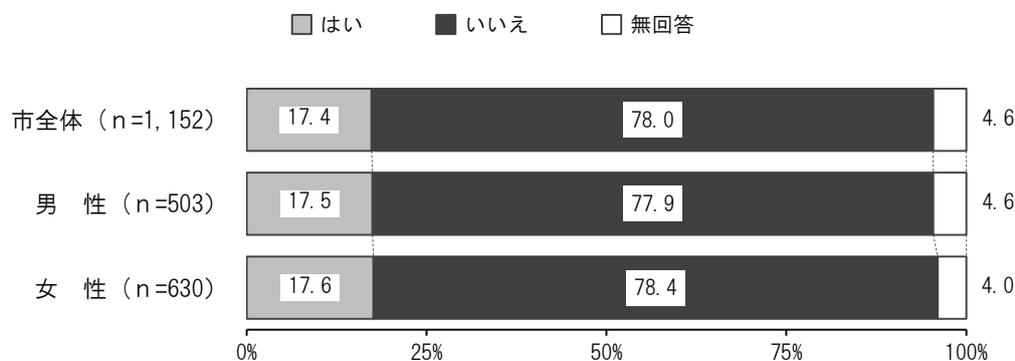


この1か月、物事に対して興味がわかない、心から楽しめないことがあったか

(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか (〇は1つ)

この1か月、物事に対して興味がわかない、心から楽しめないことがあったかについては、全体では「はい」が17.4%、「いいえ」が78.0%となっている。
性別では、あまり差はみられない。

図表 8.4 この1か月、物事に対して興味がわかない、心から楽しめないことがあったか (全体・性別)



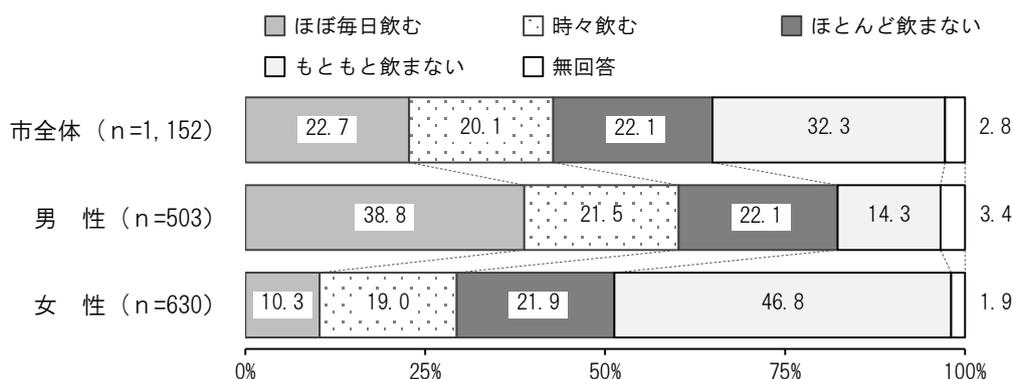
飲酒の状況

(5) お酒は飲みますか (○は1つ)

飲酒の状況については、全体では「もともと飲まない」が32.3%、「ほぼ毎日飲む」が22.7%となっている。

性別にみると、男性では「ほぼ毎日飲む」が38.8%と、女性より28.5ポイント高くなっている。

図表 8.5 飲酒の状況 (全体・性別)



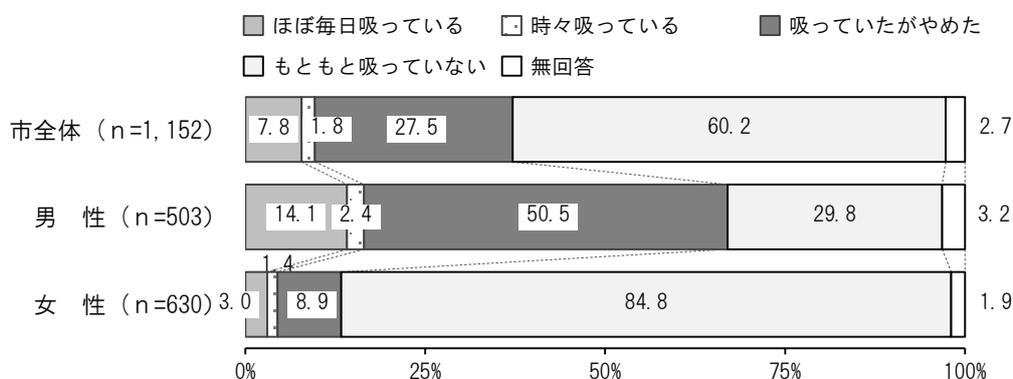
喫煙の状況

(6) タバコは吸っていますか (○は1つ)

喫煙の状況については、全体では「ほぼ毎日吸っている」が7.8%、「時々吸っている」が1.8%と喫煙率は9.6%となっている。

性別にみると、喫煙率は、男性が16.5%と女性より12.1ポイント高くなっている。

図表 8.6 喫煙の状況 (全体・性別)



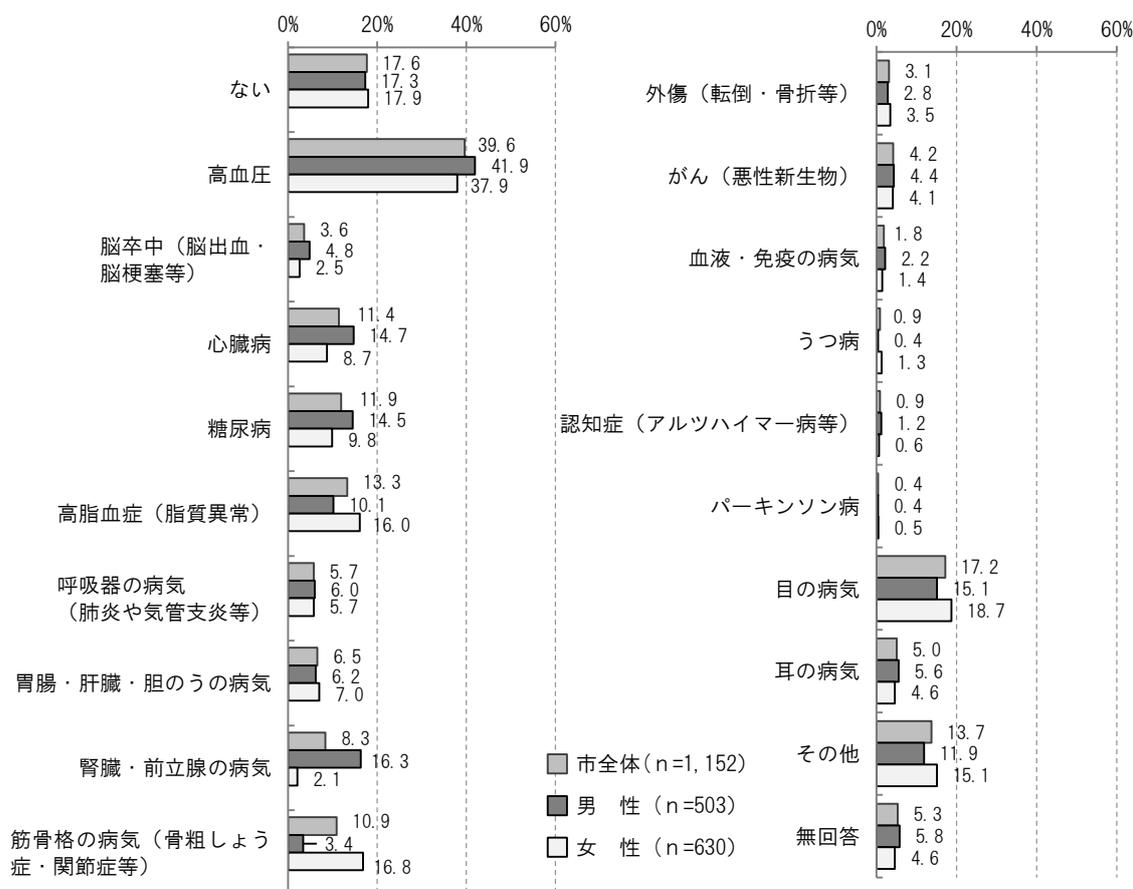
現在治療中、後遺症のある病気はあるか

(7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (〇はいくつでも)

治療中、後遺症のある病気があるかについては、全体では「高血圧」が39.6%、「目の病気」が17.2%、「高脂血症（脂質異常）」が13.3%となっている。

性別にみると、男性では「腎臓・前立腺の病気」が16.3%と、女性より14.2ポイント高くなっている。また、女性では「筋骨格の病気（骨粗しょう症・関節症等）」が16.8%と、男性より13.4ポイント高くなっている。

図表 8.7 治療中、後遺症のある病気（全体・性別）



問9 その他、福祉施策について

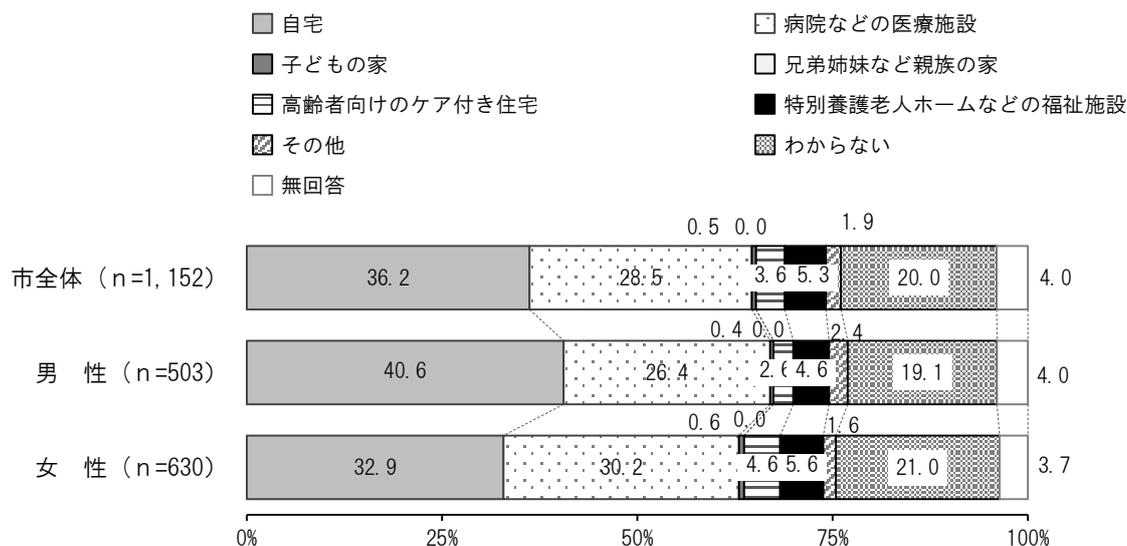
どこで最期を迎えたいか

(1) 治る見込みがない病気になった場合、どこで最期を迎えたいですか(○は1つ)

どこで最期を迎えたいかについては、全体では「自宅」が36.2%、「病院などの医療施設」が28.5%となっている。

性別にみると、男性では「自宅」が40.6%と、女性より7.7ポイント高くなっている。

図表 9.1 どこで最期を迎えたいか(全体・性別)



自宅で最期を迎えることができると思うか

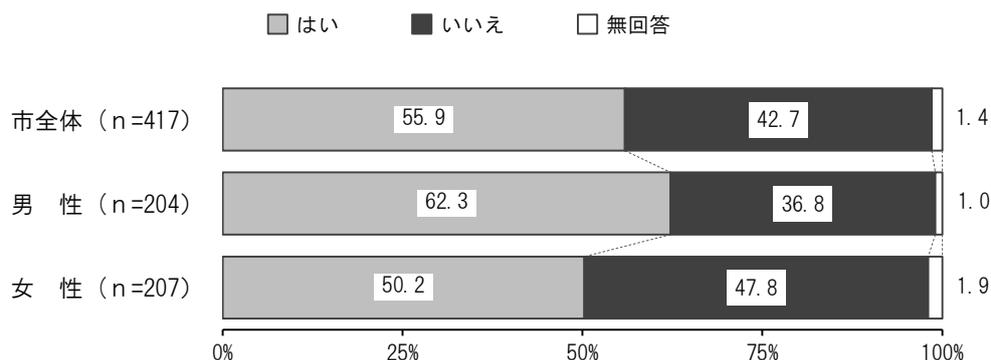
【(1)において「1. 自宅」に○をつけた方にうかがいます。】

(1) -① あなたは自宅で最期を迎えることができると思いますか(○は1つ)

自宅で最期を迎えることができると思うかについては、全体では「はい」が55.9%、「いいえ」が42.7%となっている。

性別にみると、男性では「はい」が62.3%と、女性より12.1ポイント高くなっている。

図表 9.1.1 自宅で最期を迎えることができると思うか(全体・性別)



自宅で最期を迎えることができないと考える理由

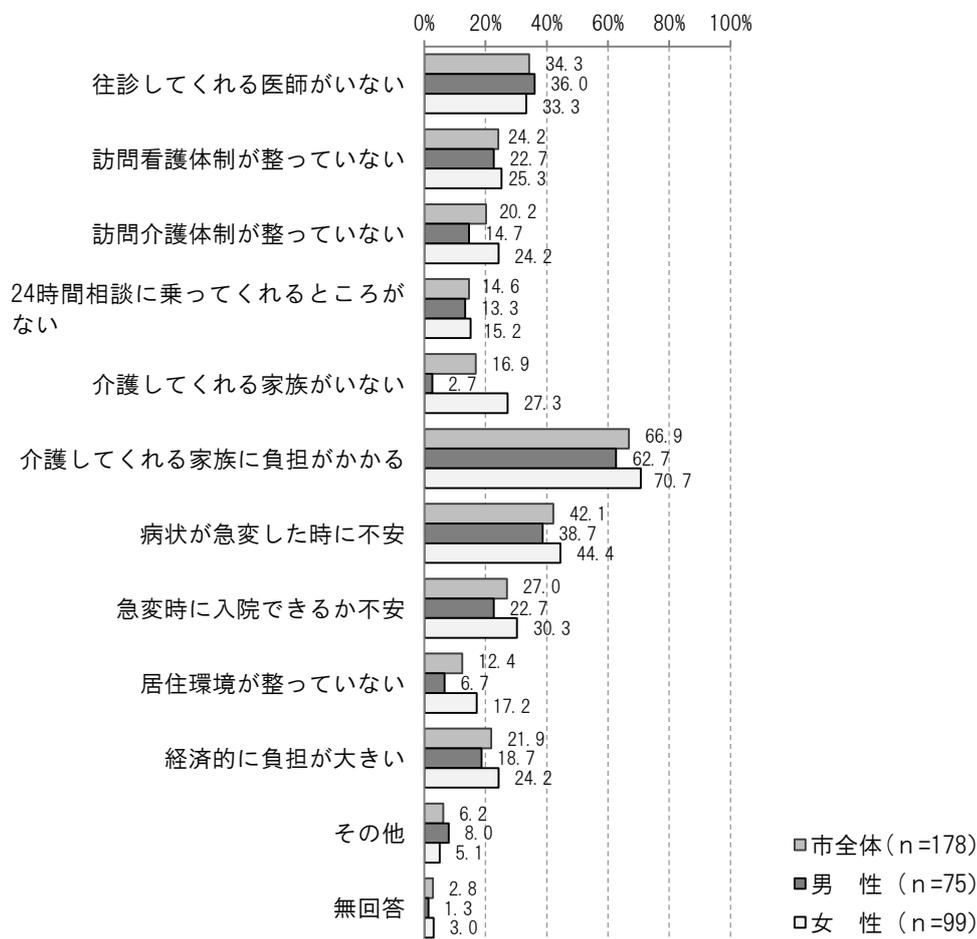
【(1) -① において「2. いいえ」に○をつけた方にうかがいます。】

(1) -② あなたが自宅で最期を迎えることができないと考える理由を教えてください (○はいくつでも)

自宅で最期を迎えることができないと考える理由については、全体では「介護してくれる家族に負担がかかる」が66.9%、「病状が急変した時に不安」が42.1%、「往診してくれる医師がいない」が34.3%となっている。

性別にみると、女性では「介護してくれる家族がいない」が27.3%と、男性より24.6ポイント高くなっている。

図表 9.1.2 自宅で最期を迎えることができないと考える理由 (全体・性別)



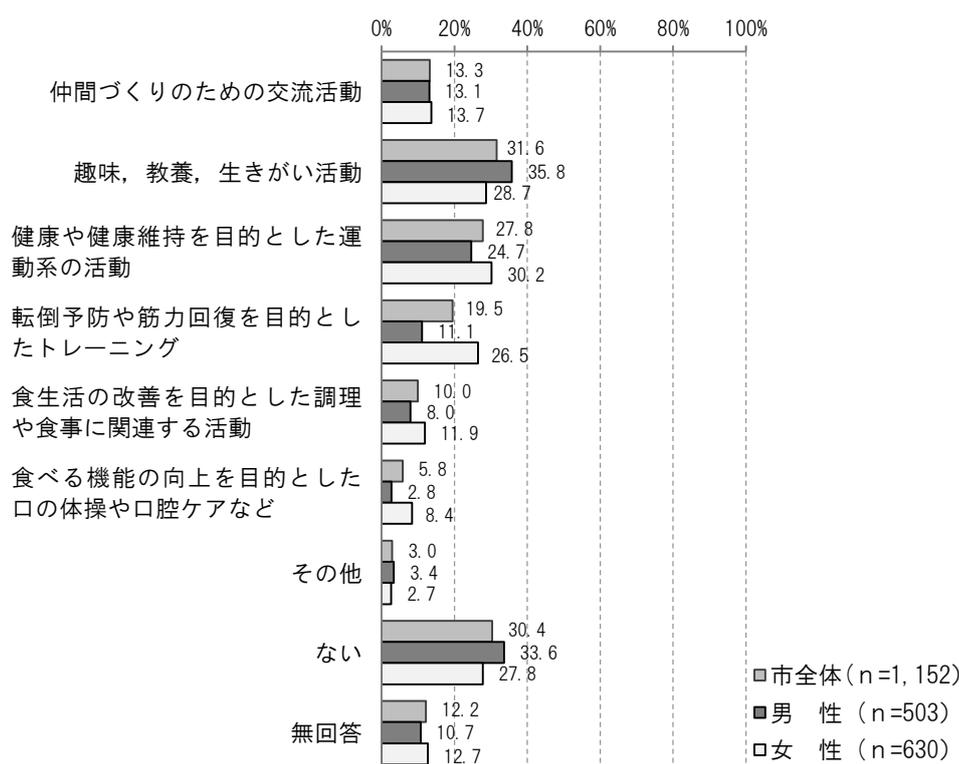
参加したい活動

(2) 以下の中に参加したいと思うものはありますか (〇はいくつでも)

参加したい活動については、全体では「趣味、教養、生きがい活動」が31.6%、「健康や健康維持を目的とした運動系の活動」が27.8%、「ない」が30.4%となっている。

性別にみると、女性では「転倒予防や筋力回復を目的としたトレーニング」が26.5%と、男性より15.4ポイント高くなっている。

図表 9.2 参加したい活動 (全体・性別)



持っている資格、仕事に活用している資格

(3) 以下に持っている資格はありますか、資格を活用して仕事等をしていきますか (それぞれ〇は1つ)

持っている資格、仕事に活用している資格については、全体では『持っている、現在仕事をしていない』の合計がケアマネジャーで0.3%、ヘルパー2級・介護職員初任者研修で1.9%、介護福祉士で0.3%、理・美容師で1.2%、教員・養護・幼稚園教諭で7.2%、保育士で1.1%、保健師・看護師で0.3%、栄養士・管理栄養士で0.9%、調理師で1.3%となっている。

性別にみると、女性では教員・養護・幼稚園教諭で『持っている、現在仕事をしていない』が9.4%と男性より4.8ポイント高くなっている。

図表 9.3 持っている資格, 仕事に活用している資格 (全体・性別)

(%)

市全体 (n=1,152) 男性 (n=503) 女性 (n=630)		持っている 現在仕事を している 人	持って いた 過去に仕事を していた	持っている が 仕事をした ことはない	持っていない	無回答
① ケアマネジャー	全体	0.2	0.3	0.0	69.8	29.7
	男性	0.0	0.0	0.0	75.1	24.9
	女性	0.3	0.6	0.0	66.2	32.9
② ヘルパー2級・介護職員初任者研修	全体	0.5	1.1	0.8	68.6	29.0
	男性	0.0	0.0	0.4	74.4	25.2
	女性	1.0	2.1	1.1	64.6	31.3
③ 介護福祉士	全体	0.3	0.2	0.1	69.4	30.1
	男性	0.0	0.0	0.0	74.8	25.2
	女性	0.5	0.3	0.2	65.7	33.3
④ 理・美容師	全体	0.3	1.0	0.2	68.9	29.5
	男性	0.2	0.6	0.0	74.4	24.9
	女性	0.5	1.4	0.2	65.4	32.5
⑤ 教員・養護・幼稚園教諭	全体	1.1	3.7	3.5	65.0	26.6
	男性	0.8	1.8	2.8	71.0	23.7
	女性	1.4	5.4	4.0	60.8	28.4
⑥ 保育士	全体	0.2	1.0	0.1	69.3	29.4
	男性	0.0	0.0	0.0	74.8	25.2
	女性	0.3	1.9	0.2	65.6	32.1
⑦ 保健師・看護師	全体	0.2	0.3	0.0	69.4	30.0
	男性	0.0	0.0	0.0	74.8	25.2
	女性	0.3	0.6	0.0	65.9	33.2
⑧ 栄養士・管理栄養士	全体	0.1	0.7	0.2	69.0	30.0
	男性	0.0	0.0	0.0	74.8	25.2
	女性	0.2	1.3	0.3	65.1	33.2
⑨ 調理師	全体	0.9	1.0	0.3	68.7	29.2
	男性	1.4	1.2	0.2	73.6	23.7
	女性	0.5	0.8	0.5	65.4	32.9

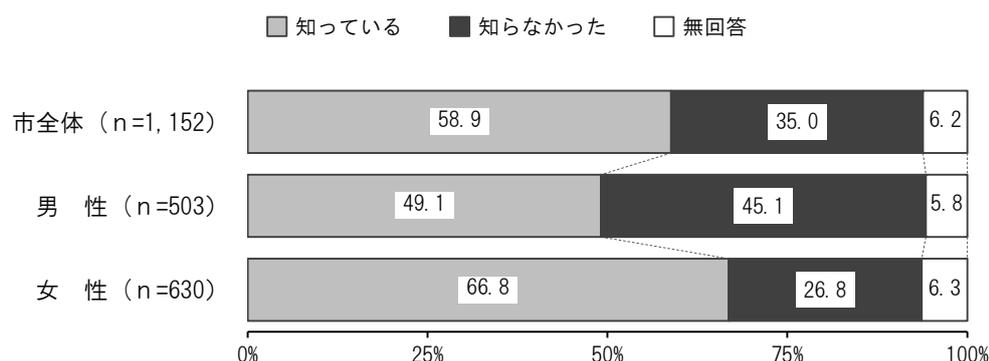
地域包括支援センターの認知度

(4) あなたは「地域包括支援センター」を知っていますか（○は1つ）

地域包括支援センターの認知度については、全体では「知っている」が58.9%、「知らなかった」が35.0%となっている。

性別にみると、男性では「知らなかった」が45.1%と、女性より18.3ポイント高くなっている。

図表 9.4 地域包括支援センターの認知度（全体・性別）



高齢者福祉や介護保険制度への意見（自由回答）

(5) 調布市の高齢者福祉や介護保険制度などについて、ご意見がありましたらご自由にお書きください。

261件の回答があった。以下、主なものを記載する。

①情報提供：34件

- 制度の内容、実施されている内容をよく把握していない。こういった場合はこういう事例があり、こういう制度がありますよ、といったガイドブックがあると良いというとき特に助かります。
- 老人の世帯は知っているが、何かのおりに連絡してあげようと思っても個人情報はどうのこうのと言い、手を出せない。機関に通しても細かいことは知らない。民生委員等（すべての人とは言わないが）は、名誉職のように思っていて、とり組み方が甘い。本来ならとても大変な仕事だと思う。そこまでやる人は少ない！個人情報がかべになっている。
- 健康保険と介護保険制度の区別が分かりにくい。（適用範囲など）
- ガイダンス、又はガイドブックにまとめて周知した方が良いのでは（Q&A方式など、例をあげるのも良いのでは）。必要性を感じないと中々知ろうとしないのでは。例、ケース毎に何か困った時、市役所のどの課（窓口）へ相談に行けば良いかなども知っていれば、ある程度安心出来ると思われれます。以上

②介護保険：32件

- ・介護認定（判定）が厳しいように感じます。
- ・保険料が高すぎます。
- ・介護保険料が高い。年金生活に入り、年々手取りが少なくなっている。介護保険制度の見直しが必要では？高収入の高齢者から保険料をとるのは仕方ないが、年金暮らしの老人からはとらないで欲しい。何とか自分達で（子供の世話にならないように）生活していける様に若い時からコツコツと計画立ててやってきた。税金や医療費等もっとこまかくて調査して余力のある人からとってほしい。税のがれをしている人を見逃していないか？本当にこまっている人を助けてくれる制度にして欲しい。

③福祉サービス：19件

- ・調布市に限らず、介護の内容が貧困と思える。介護の必要に対応できていないのが現状で将来が心配です。認定の基準も疑問？特に必要と思われない（認定者側が）状況でも一定年齢がきたらいくつかのサポートが受けられるとよい。またデイケアーなどの内容が貧困でケアを受ける人達が自分で選択し喜んで通える場にして欲しい、選択する内容の研究と先進的な実践地域となってください。老人たちが主体的に生き生きと活動できる取り組みを希望します。介護サービスの基本目標が弱ってきている老人に元気に年をとるサポートとなる為のケアーであること。
- ・なるべく自立して生きて行きたいが、経済的に無理な場合、安心して公的な福祉施設に入居出来る様な、社会になっていたら良いナと希望しています。
- ・福祉施業を強力に進めて下さい。お願いします。

④将来への不安等：17件

- ・夫が要支援2でお世話になっているので、分かっていると思うのですが、私が一人になったら、と思うとどの程度頼れるのかがまだ、想像するだけで、どうなるのかわかりません。大丈夫なのでしょうか？
- ・現在夫婦二人とも健康ですが、これから先はだれでも老いはやってくるので、まだ元気なこれから家内と相談し、どうやっていくか話をしています。情報を集めたり、知人で高齢の方のご意見も伺い元気のうちに、早く日々私々二人の人生の終活プランをたてたい。子供には極力負担をかけない様、早いうちから行動をおこし安心して老後を二人で楽しむことにしたいと思っています。今回の調査案内も参考に、今後のプランにも活かしたいと思います。以上

⑤地域包括支援センター：18件

- ・この度始めて包括センターに相談に行ったばかりなので良くわかりません
- ・今迄主人共々元気でしたので、何の不自由もなく生活してきました。主人も88才、私も82才となると、ぼつぼつ地域支援センター等の事を研究したいと思います。

⑥地域活動、社会参加への支援：2件

- ・転居してきて5年ですが、地域の情報がなかなか届かなくて、知りあいが出来ません。小さなボランティアとかサークルなど、体操でも…今のところ健康で息子に迷わくをかけない様、終末費用を貯めているところです！

⑦入所・入居施設：10件

- これからは家族も少なく、病気になったら家族に看てもらうのは難しいと思います。自身でもできるだけ自身で努力して生活を行って、最後には経済的に負担が少ない、施設に入れるようになれば嬉しく思います。自宅で生活が困難になった時には利用できる施設があまり遠くなくあったら良いと思います。
- これから高齢者が増々進んで行くと思われるが、対応できるだけの福祉施設が不足するだろうと案じている。私のような者でも入所できる施設の拡充を希望する。

⑧感謝：26件

- ボランティアの方には心より感謝します。
- 難しい事はわかりませんが、私共は昭和55年から調布市に住んでおります。その頃より調布市はとても大好きで現在は、さらに住みやすく大変うれしく思っております。市役所たづくりにも大変お世話様になっております。今後共どうぞよろしくお願い致します。
- もし認知症になった時ですが、小さなことですが調布はゴミの分別が非常に細かくてどうなるか心配になる事がある。最近、それでも有料ボランティアの存在もある事が解り、小さな事でも活用出来ればと思っております。ありがたい事です。
- 私自身、義母と30数年同居して、母がデイサービス、ショートステイを利用させて頂き、大変助かりました。やはり、最初は「そんなの必要ない」「大丈夫だよ」と本人は言っていました。行きはじめてからは楽しく帰って来ました。ショートステイも2回/月お願いして、私も精神的にも安心できる。時間を持つ事ができ、大変感謝しています。自宅での介護は家族全員の協力が必要です。

⑨交通インフラや施設の充実：11件

- 深大寺近辺には集会所がなく、福祉センターも遠い。ピアノを含め声を出す集まり（グループ）を立ち上げたいが家の近辺にないのでできません。公民館か福祉センターを深大寺元町近辺に作ってほしい。
- 調布駅のロータリーのデザイン。バス停の屋根、ベンチ、傘をささなくて歩ける街づくりにつとめてほしい。建物が点在しているが、それをつなぐアーケードをつくってほしい。部門が違うのかも知れませんが、是非上げていってほしいです。

⑩介護予防、健康づくり：7件

- これからは高齢者が増えるので、高齢者が自立出来るような活動を推進して欲しい。また、現在自立するため努力している人達には、ポイント制度のようなメリットがあれば、もっと多くの人達がすすんで活動するのではないかと思います。
- 市に希望。空地、公園で朝のラジオ体操をしていただけたらと希望します。どこかでやっていたら市報にのせて下さい。宜しくお願い致します。

⑪年金：6件

- 国民年金が年金が少額なのに介護保険料が高くこのままではこれからの生活が不安です。

⑫医療：6件

- ・以前は外出時車イスをお借りしての外出でしたが、糖尿病の診断後の薬の関係でむくみがひどく、医師を替え薬も変りむくみが取れ 30kg 体重がへり、普段の生活に何も不都合も無く生活しております。薬害という事でしょうが、今の健康は相ぞうも出来ませんでした。残り少ない人生頑張りたいと思っています。市の多くの方々にお世話に成っております事、心より感謝申し上げます。

⑬アンケート：8件

- ・私は71才ですがこういう調査を受付けることに答える事に疑問を感じる。
- ・この調査に該当する人となったのが、まだ不思議な感じです。
- ・今回のような公共の立場からの調査は、たいへん貴重なものと考えます。国や自治体といった「公共」団体が本当は手あつい「介護」の事をほどこすことが理想です。この調査の上にとって、何をなすべきかと真剣に考えて頂きたいと思います。

⑭その他：20件

- ・民生委員はどのような仕事をするのか？本当に見回りしているの？だれが選ぶの？
- ・特にありません。もう少し年齢を重ね、実体験を経たら実感できると思います。
- ・高齢者に対し、もっと解りやすく、目にする機会を多く、職員の方々には老人に対し、優しい心とその場その場に対して気を使った言葉で対処してほしいと思います。

資料編

資 料 編

個人情報の取扱いについて

個人情報の取扱いおよび活用目的は以下のとおりですので、ご確認ください。
なお、本調査票のご返送をもちまして、下記にご同意いただいたこととさせていただきます。

【個人情報の取扱いおよび活用目的について】

- この調査は、効果的な介護予防施策を始めとする高齢者施策等の立案と効果測定のために行うものです。本調査で得られた情報につきましては、「第7期調布市高齢者総合計画」の推進と「第8期調布市高齢者総合計画」策定の目的以外には利用いたしません。また当該情報については、調布市で適切に管理いたします。
- ただし、本調査で得られたデータを活用するにあたり、厚生労働省の管理する市町村外のデータベース内に情報を登録し、必要に応じて集計・分析することがあります。なお、氏名等の個人の特定につながる情報を登録、公表することはありません。

ご記入にあたってのお願い

- 封筒のあて名ご本人について、ご記入をお願いいたします。
- 調査票の設問中の「あなた」とは、封筒のあて名の方を指します。なお、ご本人が回答困難な場合、入院中などの場合は、ご家族や周りの方がお手伝いいただくか、あて名のご本人のご意見を聞いたうえで代わりにご記入ください。
- 濃い鉛筆又は黒のボールペンで記入してください。
- お答えいただく際は、あてはまる項目の番号を○印で囲んでください。
- の場合は回答内容を記入してください。
- 「その他」に○印をつけられた方は、() がある場合には、その中に具体的な答えを記入してください。

＜この調査に関するお問い合わせ先＞

調布市 福祉健康部 高齢者支援室 計画係
電話：042-481-7149

調布市 介護予防・日常生活 圏域ニーズ調査

【調査についてのお願い】

市民の皆さまには日頃から市政発展のため、ご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

この調査は、高齢になっても誰もが安心して住み続けられる地域と、誰もが生きがいを持って暮らせる社会の実現を目指す、「第7期調布市高齢者総合計画」の推進と「第8期調布市高齢者総合計画」の策定に向けて、皆様のご意見やご要望を幅広くお聞きし、より身近な福祉施策を推進するために実施するものです。

ご回答いただきました内容は、すべて統計的に処理し、調査目的以外に使用することはありません。お忙しいところ誠に恐縮に存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願い申し上げます。

平成30年11月

調布市長 長友 貴樹

記 入 日	平 成	年	月	日
調査票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください。				
1. あて名のご本人が記入				
2. ご家族が記入 (あて名のご本人からみた続柄)				
3. その他				

【返送期限】 平成30年11月29日(木)

同封の返信用封筒（切手不要）に入れてご返送ください。

(4) 過去1年間に転んだ経験がありますか (Oは1つ)

1. 何度もある	2. 1度ある	3. ない
----------	---------	-------

(5) 転倒に対する不安は大きいですか (Oは1つ)

1. とても不安である	2. やや不安である
3. あまり不安でない	4. 不安でない

(6) 週に1回以上は外出していますか (Oは1つ)

1. ほとんど外出しない	2. 週1回
3. 週2~4回	4. 週5回以上

(7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか (Oは1つ)

1. とも減っている	2. 減っている
3. あまり減っていない	4. 減っていない

(8) 外出を控えていますか (Oは1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

【(8)で「1. はい」(外出を控えている)にOをつけた方にうかがいます。】

(8) -① 外出を控えている理由は、次のどれですか (Oはいくつでも)

1. 病気	2. 障害(脳卒中の後遺症など)
3. 足腰などの痛み	4. トイレの心配(失禁など)
5. 耳の障害(聞こえの問題など)	6. 目の障害
7. 外での楽しみがない	8. 経済的に出られない
9. 交通手段がない	10. その他 ()

(9) 外出する際の移動手段は何ですか (Oはいくつでも)

1. 徒歩	2. 自転車
3. バイク	4. 自動車 (自分で運転)
5. 自動車 (人に乗せてもらう)	6. 電車
7. 路線バス	8. 病院や施設のバス
9. 車いす	10. 電動車いす (カート)
11. 歩行器・シルバーカー	12. タクシー
13. その他 ()	

問4 食べることについて

(1) 身長・体重 (数字を記入)

身長	cm	体重	kg
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

(2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか (Oは1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

(3) お茶や汁物等でむせることがありますか (Oは1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

(4) 口の渇きが気になりますか (Oは1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

(5) 歯磨き (人にやってもらっても含む) を毎日していますか (Oは1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

(6) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えください(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて32本です) (○は1つ)

1. 自分の歯は20本以上、 かつ入れ歯を利用	2. 自分の歯は20本以上、 入れ歯の利用なし
3. 自分の歯は19本以下、 かつ入れ歯を利用	4. 自分の歯は19本以下、 入れ歯の利用なし

(6) ① 噛み合わせは良いですか (○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

【(6) で「1. 自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用」「3. 自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用」に○をつけた方にうかがいます。】

(6) ② 毎日入れ歯の手入れをしていますか (○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

(7) 6か月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか (○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

(8) どなたかと食事をともにする機会はありますか (○は1つ)

1. 毎日ある	2. 週に何度かある	3. 月に何度かある
4. 年に何度かある	5. ほとんどない	

問5 毎日の生活について

(1) 物忘れが多いと感じますか (○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

(2) 周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあると云われますか (○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

(3) 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか (○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

(4) 今日が何月何日かわからない時がありますか (○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

(5) バスや電車をって1人で外出していますか (自家用車でも可) (○は1つ)

1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない
--------------	---------------	---------

(6) 自分で食品・日用品の買物をしていますか (○は1つ)

1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない
--------------	---------------	---------

(7) 自分で食事の用意をしていますか (○は1つ)

1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない
--------------	---------------	---------

(8) 自分で請求書の支払いをしていますか (○は1つ)

1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない
--------------	---------------	---------

(9) 自分で預貯金の出し入れをしていますか (○は1つ)

1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない
--------------	---------------	---------

(10) 友人の家を訪ねていますか (○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

(11) 家族や友人の相談にのっていますか (○は1つ)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

(12) 趣味はありますか (○は1つ)

1. 趣味あり → (具体的に:)
 2. 思いつかない

(13) 生きがいがありますか (○は1つ)

1. 生きがいあり → (具体的に:)
 2. 思いつかない

【(13)で「生きがいあり」に○をつけた方にうかがいます。】

(13) -① その生きがいをどのように見つけましたか。ご自由にご記入ください。

問6 地域での活動について

(1) 以下のような会・グループ等)どのくらいの頻度で参加していますか

※①~⑦それぞれに回答してください(それぞれ○は1つ)

	週 4 回 以上	週 2 ~ 3 回	週 1 回	月 1 ~ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い
① ボランティアのグループ	1	2	3	4	5	6
② スポーツ関係のグループやクラブ	1	2	3	4	5	6
③ 趣味関係のグループ	1	2	3	4	5	6
④ 学習・教養サークル	1	2	3	4	5	6
⑤ 老人クラブ	1	2	3	4	5	6
⑥ 町内会・自治会	1	2	3	4	5	6
⑦ 収入のある仕事	1	2	3	4	5	6

(2) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか (○は1つ)

1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない

(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営 (お世話役)として参加してみたいと思いますか (○は1つ)

1. 是非参加したい 2. 参加してもよい 3. 参加したくない

問7 たすけあいについて

あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします。

(1) あなたの心配事や愚痴(ぐち)を聞いてくれる人 (○はいくつでも)

- | | | |
|----------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他 () | 8. そのような人はいない | |

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴(ぐち)を聞いてあげる人 (○はいくつでも)

- | | | |
|----------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他 () | 8. そのような人はいない | |

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人 (○はいくつでも)

- | | | |
|----------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他 () | 8. そのような人はいない | |

(4) 反対に、看病や世話をしてあげる人 (○はいくつでも)

- | | | |
|----------------|---------------|-----------|
| 1. 配偶者 | 2. 同居の子ども | 3. 別居の子ども |
| 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 | 5. 近隣 | 6. 友人 |
| 7. その他 () | 8. そのような人はいない | |

(5) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください (○はいくつでも)

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1. 自治会・町内会・老人クラブ | 2. 社会福祉協議会・民生委員 |
| 3. ケアマネジャー | 4. 医師・歯科医師・看護師 |
| 5. 地域包括支援センター・役所・役場 | 6. その他 () |
| 7. そのような人はいない | |

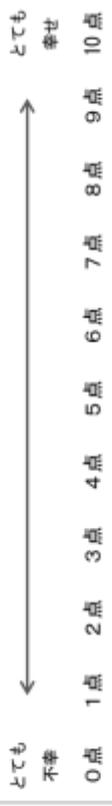
問8 健康について

(1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか (○は1つ)

- | | |
|------------|---------|
| 1. とてもよい | 2. まあよい |
| 3. あまりよくない | 4. よくない |

(2) あなたは、現在の程度幸せですか

(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、点数に○をご記入ください)



(3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか (○は1つ)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか (○は1つ)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

(5) お酒は飲みますか (○は1つ)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1. ほぼ毎日飲む | 2. 時々飲む |
| 3. ほとんど飲まない | 4. ちともと飲まない |

(6) タバコは吸っていますか (○は1つ)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. ほぼ毎日吸っている | 2. 時々吸っている |
| 3. 吸っていたがやめた | 4. ちともと吸っていない |

(7) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (○はいくつでも)

- | | |
|----------------------|--------------------------|
| 1. ない | 2. 高血圧 |
| 3. 脳卒中 (脳出血・脳梗塞等) | 4. 心臓病 |
| 5. 糖尿病 | 6. 高脂血症 (脂質異常) |
| 7. 呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等) | 8. 胃腸・肝臓・胆のうの病気 |
| 9. 腎臓・前立腺の病気 | 10. 筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症等) |
| 11. 外傷 (転倒・骨折等) | 12. がん (悪性新生物) |
| 13. 血液・免疫の病気 | 14. うつ病 |
| 15. 認知症 (アルツハイマー病等) | 16. パーキンソン病 |
| 17. 目の病気 | 18. 耳の病気 |
| 19. その他 () | |

問9 その他、福祉施策について

(1) 治る見込みがない病気になった場合、どこで最期を迎えたいですか (○は1つ)

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1. 自宅 | 2. 病院などの医療施設 |
| 3. 子どもの家 | 4. 兄弟姉妹など親族の家 |
| 5. 高齢者向けのケア付き住宅 | 6. 特別養護老人ホームなどの福祉施設 |
| 7. その他 () | 8. わからない |

【(1) において「1. 自宅」に○をつけた方にうかがいます。】

(1) -① あなたは自宅で最期を迎えることができますか (○は1つ)

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

【(1) -① において「2. いいえ」に○をつけた方にうかがいます。】

(1) -② あなたが自宅で最期を迎えることができないと考える理由を教えてください (○はいくつでも)

- | |
|------------------------|
| 1. 往診してくれる医師がいない |
| 2. 訪問看護体制が整っていない |
| 3. 訪問介護体制が整っていない |
| 4. 24時間相談に乗ってくれるところがない |
| 5. 介護してくれる家族がいない |
| 6. 介護してくれる家族に負担がかかる |
| 7. 病状が急変した時に不安 |
| 8. 急変時に入院できるか不安 |
| 9. 居住環境が整っていない |
| 10. 経済的に負担が大きい |
| 11. その他 () |

(2) 以下の中に参加したいと思うものはありますか (○はい/×でも)

1. 仲間づくりのための交流活動
2. 趣味、教養、生きがい活動
3. 健康や健康維持を目的とした運動系の活動
4. 転倒予防や筋力回復を目的としたトレーニング
5. 食生活の改善を目的とした調理や食事に関連する活動
6. 食べる機能の向上を目的とした口の体操や口腔ケアなど
7. その他 ()
8. ない

(3) 以下に持っている資格はありますか、資格を活用して仕事をしていますか

※①～⑨それぞれに回答してください (それぞれ○は1つ)

	現在持っている	過去にしていた	持っていることはない	持っていない
① ケアマネジャー	1	2	3	4
② ヘルパー2級・介護職員初任者研修	1	2	3	4
③ 介護福祉士	1	2	3	4
④ 理・美容師	1	2	3	4
⑤ 教員・養護・幼稚園教諭	1	2	3	4
⑥ 保育士	1	2	3	4
⑦ 保健師・看護師	1	2	3	4
⑧ 栄養士・管理栄養士	1	2	3	4
⑨ 調理師	1	2	3	4

(4) あなたは「地域包括支援センター」を知っていますか

※「地域包括支援センター」は、高齢者の方やそのご家族が、地域で安心して暮らせるよう、福祉や介護に関する様々な相談ができる総合相談窓口です。電話による相談のほか、状況に応じて職員が自宅に訪問することもでき、必要に応じて適切な専門機関をご案内します。(○は1つ)

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 知っている | 2. 知らなかった |
|----------|-----------|

(5) 調布市の高齢者福祉や介護保険制度などについて、ご意見がありましたらご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。
記入もれがないか、いま一度お確かめください。

アンケートは、同封の返信用封筒に入れ、

11月29日(木)までに ポストへ投函してください。

平成30年度調布市介護予防・日常生活圏域二一ズ調査

報告書

発行 平成31年1月

発行者 調布市 福祉健康部 高齢者支援室

〒182-8511 調布市小島町2丁目35番地1

電話 042-481-7149（直通）